
目 次

2019 年 図書目録

色紙頁	2018 年秋～2019 年春の教科書・参考書	2～3
	2016 年秋～2018 年春の教科書・参考書	4～7
日本薬局方条文・解説書		8
食品添加物解説書／辞(事)典		9

基礎薬学

1	一般化学／無機化学	10～11
2	有機化学	12～14
3	創薬／医薬品化学	15～17
4	放射化学・薬品学	18
5	物理化学	19～21
6	分析化学／機器分析学	22～25
7	生化学	26～27
8	微生物学／免疫学	28～30
9	生物学	31～32
10	機能形態学／生理・解剖学	33
11	薬用植物学／生薬学／天然物化学	34～36
12	漢方／日本薬局方	37
13	統計／計算	38～39

医療薬学

14	薬学入門／薬剤経済	40
15	英語	41
16	臨床医学／薬物治療	42～43
17	薬理学	44～46
18	薬剤学	47～51
19	医薬品集／医薬品情報	52

衛生薬学・薬事関係法規

20	衛生薬学	53～54
21	裁判化学／薬事法	55
	CBT 対策と演習シリーズ	56～57
	コメディカル	58～59
	書名・インデックス	60～62

■ご注文について

- お近くの書店へご注文ください。
- 直接当社へご注文される場合は、ホームページよりご注文を受け付けております。
検索サイトでは「薬学書出版の廣川書店【東京都文京区本郷】」と表示されますので、こちらをご利用下さい。

- 諸般の事情により一部定価が改定されることがありますので、あらかじめご諒承ください。
(平成 31 年 1 月)

※この目録に掲載されている書目はすべて税別価格です。

廣川書店ホームページ URL (<http://www.hirokawa-shoten.co.jp/>)

薬学生のための基礎生物

2 色刷

[編著]

武庫川女子大学教授

中林利克

武庫川女子大学
名誉教授

吉田雄三

本書は、高校で生物を学んでいない者を含めた、全ての薬学部新入生を対象に、「薬学が化学物資である薬と生命との相互作用を対象とする学問である」ことへの気づきを与え、薬学教育モデル・コアカリキュラムに沿った生物系薬学専門科目の学習に向けた基盤を形成することを意図した教科書である。本書は、生物系導入教育のテキストに一般的な高校生物の復習、生命科学のダイジェスト的紹介、あるいは専門科目に必要な基礎事項を覚えさせることなどを指すものではなく、「薬学における生物系初年次教育」に用いることを目的に、上記の視点に立って編集したものとなっている。

('19.02)

●B5 判

●200 頁

●3,000 円

ISBN

978-4-567-44130-8

よくわかる薬学分析化学 [第2版]

2 色刷

[編集]

城西国際大学教授

二村典行

長崎国際大学教授

大庭義史

横浜薬科大学教授

山下幸和

薬学を取り巻く状況が目まぐるしく変化する中、薬学の世界に飛び込んでこられたフレッシュな薬学生の諸君が、薬学を支える自然科学の一分野である「分析化学」を出来るだけ容易に理解できるように、学生諸君の周りに居られる先生方に、「理解は深く、教科書は薄く（厚さ）」を合言葉に、また、新薬学教育モデルコアカリキュラムや第17改正日本薬局方に準拠しつつ、できる限りわかりやすく改定して頂いた。是非、読破していただきたい。

('19.04)

●B5 判

●350 頁

●4,300 円

ISBN

978-4-567-25701-5

最新薬剤学 [第11版]

[編集]

名古屋市立大学大学院
教授

尾関哲也

[顧問]

高崎健康福祉大学薬学
部長・教授

林 正弘

東京薬科大学教授

井上勝史

東京薬科大学名誉教授

本書は、最新薬剤学第10版を第十七改正日本薬局方に準拠して改訂したもので、各章とも時勢に合うよう内容を一新した。総論、物理薬剤学、生物薬剤学、製剤学の4章で構成され、各分野を総合的に学習できる。CBTや薬剤師国家試験レベルを意識した例題を掲載し、解答・解説によって理解しやすくなっている。薬学生の教科書として、また薬学研究者・薬剤師諸氏の参考書としてお薦めである。

('18.5)

●B5 判

●550 頁

●6,800 円

ISBN

978-4-567-48027-7

わかりやすい機器分析学 [第4版]

[編集]

就実大学教授・学長

片岡洋行

日本大学教授

四宮一総

本書は、薬学教育モデル・コアカリキュラム（平成25年度改訂版）の「機器を用いる分析法」、「分離分析法」、「臨床現場で用いる分析技術」の到達目標（SBOs）を網羅し、さらに新薬剤師国家試験出題基準および第十七改正日本薬局方に準拠した内容となっている。写真や図表を多く掲載し、記述内容もできる限りわかりやすくした、薬学生のための機器分析学の教科書である。章末問題など練習問題を最近の国家試験に対応した内容にするとともに、構造解析の演習を含め、思考力を要する問題も増やして解答・解説を充実させている。

('18.3)

●B5 判

●410 頁

●4,000 円

ISBN

978-4-567-25613-1

よくわかる薬学機器分析 [第2版]

2 色刷

[編集]

福岡大学教授

藤岡稔大

城西国際大学教授

二村典行

長崎国際大学教授

大庭義史

横浜薬科大学教授

山下幸和

本書は、薬学生が薬学共用試験（CBT）および薬剤師国家試験に合格するために必要最低限の機器分析法をできるだけわかりやすく解説している。各項目の冒頭には「重要事項のまとめ」と「キーワード」を、最後にはなるべく多くの確認問題を設定している。第2版では、第17改正日本薬局方に対応するとともに、最近出題された薬剤師国家試験問題を参考にして問題及び内容を追加して、学生が理解を深めやすいよう工夫している。

('18.4)

●B5 判

●300 頁

●5,000 円

ISBN

978-4-567-25711-4

レーニンジャーの新生化学 [上・下] [第7版]
— 生化学と分子生物学の基本原則 —

フルカラー

[監修]

京都大学名誉教授
立命館大学総合科学技
術研究機構上席研究員

川寄敏祐

[編集]

京都大学大学院教授

中山和久

世界的に実績のある教科書の4年ぶりの改訂版。生化学・分子生物学領域の基礎から最先端までをカバーしており、初めて学ぶ学生のみさんから幅広い専門分野の研究者までをも対象としている。前回の改訂、および今回の改訂によって、ポストゲノム時代を反映する網羅的オミックス解析や次世代シーケンシングに基づく病態生化学、遺伝子診断、システムバイオロジー、分子進化、CRISPR/Cas9システムを利用したゲノム編集、クライオ電子顕微鏡法によるタンパク質複合体の三次元構造解析などに関連する項目が特に充実し、生化学だけでなく、分子生物学の教科書として見ても最新の内容になった。本書の伝統である確かな化学に立脚するとともに、用語や慣例の丁寧な説明、親しみやすい例示や明快なグラフィックスを随所に盛り込んだ解説が特徴である。

(' 19. 3)

[上]

●B5判

●1010頁

●8,800円

ISBN

978-4-567-24406-0

[下]

●B5判

●950頁

●8,800円

ISBN

978-4-567-24407-7

薬学領域の病原微生物学・感染症学・化学療法学 2色刷 [第4版]

[編集]

千葉科学大学教授
愛知学院大学教授増澤俊幸
河村好章

[顧問]

国立医薬品食品衛生
研究所名誉所長
昭和薬科大学名誉教授
京都薬科大学教授・
学長

西島正弘

後藤直正

初版から続く病原微生物学、感染症学、化学療法学の連携をはかり統合的知識形成を図るとのコンセプトは堅持しつつ、発達著しいC型肝炎治療薬や抗HIV薬の記述、各種統計値のアップデート、並びに細部の訂正などを行い、より完成度の高いものを目指した。さらに、真菌学総論、真菌感染症については、新たな専門家に執筆者としてご参画いただいて、より専門性の高い内容にすることができた。

('18.3)

●B5判

●420頁

●5,700円

ISBN

978-4-567-52133-8

薬用植物と生薬

フルカラー

[編著]

千葉科学大学名誉教授

木島 孝夫

千葉科学大学教授

高崎 みどり

第十七改正日本薬局方収載の生薬の中から100余種と、天然由来医薬品として収載されている化合物について、その基原植物の大判写真と生薬の写真を掲載。薬用植物学を学ぶ機会が少なくなっている昨今、基原植物の特徴や生薬の性状を知ることが天然医薬品資源を正確に理解することに繋がるものと考えられる。また、植物や生薬の解説文と共に主要成分や、注目すべき化合物の化学構造が示されており、天然物化学を理解する上でも有用である。四季を彩る美しい薬用植物の写真集としても楽しめる。

('18.2)

●A4判

●130頁

●4,000円

ISBN

978-4-567-41170-7

わかりやすい薬事関係法規・制度 [第4版]

2色刷

[編集]

福岡大学教授
福岡病院薬剤部長
前国際医療福祉大学
教授

神村英利

佐藤拓夫

前岐阜薬科大学教授

前東京薬科大学教授

木方 正

安田一郎

病院、薬局、研究施設等における薬学領域の仕事は薬事に関する法規や制度に則って行われる。このため、薬事関連の法規・制度のうち、必要最低限のものは学生のうちに理解しておく必要がある。一方、学生は実務経験がないため、薬事に関する法律や制度は取っ付き難い分野と思われる。そこで、本書では薬事関係法規・制度等を分かりやすく解説した。また、医療の動向や経済的側面については、最新のデータを基に記述した。さらには、学生が理解度を自己点検できるように、章ごとにチェックポイントや確認問題を掲載した。薬学教育モデル・コアカリキュラムおよび薬剤師国家試験の出題基準に対応した教科書である。

('18.4)

●B5判

●470頁

●4,500円

ISBN

978-4-567-01652-0

新編 医薬化学

[編集]

福山大学名誉教授
新潟薬科大学名誉教授
北海道医療大学准教授

日比野 俐

北川 幸己

波多江典之

前北海道医療大学教授

福岡大学教授

石倉 稔

須本 國弘

本書は、平成25年度改訂版・薬学教育モデル・コアカリキュラム(C4)対応の6年制薬学生を対象とした教科書である。第1編「医薬品創製をめざして」、第2編「医薬品各論」及び第3編「医薬品の名称」で構成されている。GIO・SBOに到達するために、学生には平易であること、かつ教員には教科書として使用しやすいことを念頭に編集した。第1編は、第1部「医薬品の創製」と第2部「生体分子・医薬品を化学で理解する」として解説した。各論にあたる第2編は、医薬品を作用ごとに分類し、それぞれの化学構造の特徴と作用について具体例を用いて解説するように工夫した。また第3編は、薬学生・薬剤師必携の「医薬品の名称」を収載した。

('18.3)

●B5判

●420頁

●5,000円

ISBN

978-4-567-46156-6

演習と解説 薬物動態学

2 色刷

[編集]

昭和薬科大学教授
大阪大谷大学教授山崎 浩史
橋爪 孝典

城西大学教授

夏目 秀視

対数標記した薬物血中濃度の時間推移の読解から、一覧表にまとめた薬物動態学重要公式を駆使した薬剤師国家試験等の易しい解き方まで、教育上のノウハウを持ち寄って本書を作成した。演習の総数は約 100 問で、年間を通じて開講される薬物動態学あるいは生物薬剤学の講義進行に合わせて、学生各自で計画的に自習できるように工夫されている。

(' 16. 8)
●B5 判
●180 頁
●2, 500 円
ISBN
978-4-567-48500-5

医療薬学最新薬理学 [第 10 版]

[編集]

新潟薬科大学名誉教授
国際医療福祉大学教授長友孝文
武田弘志武庫川女子大学教授
城西大学教授篠塚和正
荻原政彦

本書は長年の歴史と定評のある薬理学の教科書である。最近の分子薬理学の進歩を取り入れると共に、薬理作用および代表的な薬物の化学構造式とその基本骨格を取り入れた。薬物の作用点・作用機序・薬物と化学構造が理解できる。本書は、学生・薬剤師にとって貴重な教科書または参考書として最適なものとなっている。

(' 16. 9)
●B5 判
●600 頁
●7, 600 円
ISBN
978-4-567-49058-0

薬学生のための漢方薬入門 [第 4 版]

[編著]

東京薬科大学名誉教授

指田 豊

東京薬科大学教授

三巻祥浩

漢方薬が医療現場で日常的に使用されるようになり、ほとんどの薬学部で漢方薬の講義や実習が必修化されている。本書は漢方薬学を初めて学ぶ薬学生のために、漢方の基本的な考え方や漢方薬の基礎から応用までをやさしく述べたものである。第 4 版では第 3 版を第十七改正日本薬局方に準拠した内容に増補・改訂し、さらに漢方薬の適応、副作用、臨床応用については、薬学部 5 年次の実務実習でも役立つ内容に充実させた。

(' 17. 1)
●B5 判
●240 頁
●3, 800 円
ISBN
978-4-567-42074-7

医薬品情報学

[編集]

京都薬科大学教授

橋詰 勉

京都薬科大学教授

柴田敏之

最適な薬物治療を提供するためには、薬物治療に必要な情報を適切に収集、評価、加工し、これを医療チームや患者に過不足なく的確に提供することが重要です。本書は、これらに必要な知識の修得を目的としており、薬学教育モデル・コアカリキュラム E3 (1) に準拠し、医薬品情報について、できる限りわかりやすく解説しました。

(' 17. 5)
●B5 判
●240 頁
●3, 800 円
ISBN
978-4-567-76711-8

NEW パワーブック 物理薬剤学・製剤学 [第 3 版]

[編集]

福山大学教授

金尾義治

「NEW パワーブック生物薬剤学 [第 3 版]」の姉妹書である。物理薬剤学編と製剤学編から構成されている。広範にわたるこの領域の知識を可能な限り網羅し、コアカリキュラムと対応しながら簡潔にわかりやすく解説した。章末に豊富に取り入れられた正誤問題や CBT 問題、理論問題などの演習を通して重要事項を理解することができる。また新たに薬学実践問題を巻末に掲載した。第 17 改正日本薬局方に準拠した最新の情報が盛り込まれている。

(' 17. 3)
●B5 判
●500 頁
●5, 500 円
ISBN
978-4-567-48078-9

製剤学・物理薬剤学

[編集]

神戸薬科大学教授
京都薬科大学教授坂根稔康
柴田敏之

帝京大学教授

唐澤 健

本書は、製剤化の理論的基盤である物理薬剤学と製剤設計および薬物送達システムを理解するための製剤学とを関連づけて学べるように編集されている。「製剤学・物理薬剤学」に関連する薬学教育モデル・コアカリキュラムはすべて網羅されており、同時に、平成 28 年に改正された第 17 薬局方に準拠する内容となるように各分野の専門家が執筆をおこなった。各章末には、知識の理解度を高めるために、「ポイントと問題」を付しており、薬学生が薬学共用試験 CBT および薬剤師国家試験の対策を立てる上で役立つことと思う。

(17.5)
●B5 判
●320 頁
●4,800 円
ISBN
978-4-567-48452-7

生薬学 [第 9 版]

[著]

大阪大学名誉教授
前近畿大学教授
昭和大学名誉教授
共立薬科大学名誉教授
熊本大学名誉教授北川 勲
桑島 博
庄司順三
友田正司
野原稔弘

福岡大学教授

東京大学名誉教授

日本大学名誉教授

九州大学名誉教授

北見工業大学名誉教授

金城順英

三川 潮

滝戸道夫

西岡五夫

山岸 喬

第 9 版の発行は、第 17 改正日本薬局方が平成 28 年 4 月から適用されたことに伴い、改訂し、発行するものである。第 16 改正日本薬局方第 1, 2 追補および第 17 改正日本薬局方に新規収載された生薬と漢方薬を追加した。

(17.2)
●B5 判
●580 頁
●7,200 円
ISBN
978-4-567-42210-9

天然医薬資源学 [第 6 版]

[編集]

慶應義塾大学名誉教授
千葉大学教授竹田忠敏
斉藤和季明治薬科大学名誉教授
北里大学教授高橋邦夫
小林義典

第 6 版は、平成 28 年 4 月 1 日に適用された第十七改正日本薬局方に基づき、加筆訂正するとともに生薬学、天然物化学領域における研究の発展並びに実践の上に立ち、より教育研究及び医療の場における生薬、漢方薬に対する認識の変化に沿って改訂し、発行したものである。薬剤師及び薬学者としてのこの分野での基本的資質育成のためのエッセンスを含んだ内容とした。

(17.2)
●B5 判
●440 頁
●6,800 円
ISBN
978-4-567-43126-2

基礎有機化学問題集 [第 2 版]

[編集]

岐阜薬科大学名誉教授
元武庫川女子大学教授廣田 耕作
西出喜代治

岐阜薬科大学名誉教授

片岡 貞

本第 2 版は、教科書「ソロモン新有機化学」の最新第 11 版に合わせて改訂された。有機化学を初めて学ぶ学生諸君にとって理解しにくい「カーブした矢印 (巻矢印)」の使い方と意味など、問題を解くための有機化学の重要な概念や考え方について、より丁寧で分かり易い解説が新たに追加されている。有機化学を学ぶ学生諸君の演習本であるとともに教科書の副読本としても有用な一冊。

(17.1)
●B5 判
●330 頁
●3,000 円
ISBN
978-4-567-46251-8

薬学領域の環境衛生学

2 色刷

[編集]

明治薬科大学教授
岡山大学教授石井一行
三好伸一

九州保健福祉大学教授

松野康二

本書は、薬科大学・薬学部での環境衛生学のしっかりとした教科書を目指した。構成は改訂薬学教育モデル・コアカリキュラムに準拠し、「化学物質・放射線の生体への影響」と「生活環境と健康」について、薬剤師国家試験と関連する内容を万遍なく網羅できるものとした。また、作業環境衛生や学校環境衛生に関する項目、環境分析法および薬毒物分析法の概略も加え、幅広い講義に対応できるようにした。覚えなければならない重要な語句は見やすく示した。

(17.3)
●B5 判
●350 頁
●5,000 円
ISBN
978-4-567-47670-6

薬学分析化学 [第 2 版]

2 色刷

[編集]

武庫川女子大学教授
日本大学教授**萩中 淳**
四宮一総

就実大学教授・学長

片岡洋行

本書は、薬学教育モデル・コアカリキュラム（平成 25 年度改訂版）の「分析の基礎」、「溶液中の化学平衡」、「化学物質の定性分析・定量分析」の到達目標（SBOs）を網羅し、さらに新薬剤師国家試験出題基準および第十七改正日本薬局方に準拠した内容となっている。また、例題および章末の演習問題で到達度を確認できるよう編集した。

(' 17. 3)

●B5 判

●310 頁

●5,000 円

ISBN

978-4-567-25633-9

薬学機器分析 [第 2 版]

2 色刷

[編集]

武庫川女子大学教授

萩中 淳

神戸薬科大学教授

和田昭盛

本書は、薬学教育モデル・コアカリキュラム（平成 25 年度改訂版）の「機器を用いる分析法」、「分離分析法」、「臨床現場で用いる分析技術」の到達目標（SBOs）を網羅し、さらに新薬剤師国家試験出題基準および第十七改正日本薬局方に準拠した内容となっている。また、章末の演習問題で到達度を確認できるよう編集した。

(' 17. 3)

●B5 判

●310 頁

●5,000 円

ISBN

978-4-567-25576-9

遺伝子工学

—基礎から医療まで—

2 色刷

[監修]

岡山大学名誉教授

早津彦哉

[編集]

元日本薬科大学教授
就実大学教授**根岸和雄**
中西 徹

学部学生のための系統立ったわかりやすい教科書を目指した。先端的なことからや遺伝子工学の専門的技術については、細部よりも概要や医療を意識した意義の理解を目指した内容。各章の初めに国試頻出事項や用語のまとめを、各章末に演習問題を掲載した。関連する話題、少し難しい事項は Tea Break というコラムを設けて楽しい読み物とした。

(' 17. 4)

●B5 判

●250 頁

●4,000 円

ISBN

978-4-567-45020-1

レファレンス物理化学

2 色刷

[編集]

星薬科大学教授
名古屋市立大学教授**米持悦生**
山中淳平

岐阜薬科大学教授

近藤伸一

新コアカリキュラムに準拠。上学年でも使い続けられる内容を目指した。イラストを多用し、わかりやすく解説しながら内容の充実を図った。

(' 17. 4)

●B5 判

●350 頁

●5,000 円

ISBN

978-4-567-22370-6

薬学生のための分析化学 [第 4 版]

[編集]

東京薬科大学名誉教授

楠 文代

東京薬科大学名誉教授

渋澤庸一

本書は大学薬学部学生を対象とした分析化学のテキストである。本書の特徴として、分析化学の概念を簡潔に分かりやすく伝え、日本薬局方の試験法の十分な理解が得られる点があげられる。第 4 版への改訂では、第十七改正日本薬局方の記述や用語に準拠した。

(' 17. 3)

●B5 判

●340 頁

●5,800 円

ISBN

978-4-567-25583-7

第十七改正日本薬局方解説書

- 第1分冊 (通則／生薬総則／製剤総則／一般試験法)
 第2分冊 (医薬品各条・化学医薬品【あ行～さ行】)
 第3分冊 (医薬品各条・化学医薬品【さ行～は行】)
 第4分冊 (医薬品各条・化学医薬品【は行～わ行】・生薬等【あ行～わ行】)
 第5分冊 (参照紫外可視吸収スペクトル, 参照赤外吸収スペクトル／参考情報／附録)

- ◆第十七改正日本薬局方は平成28年4月に施行。通則の見直し、一般試験法の追加及び改正が行われました。また多数の新医薬品を収載、全面的に大改正されました。
- ◆通則、生薬総則、製剤総則、一般試験法、医薬品各条に〈具体的な注と解説〉を付し余す処なく懇切に記述しました。
- ◆大きくて見やすい活字
- ◆〔注〕と解説＝本質・名称・参照スペクトル・来歴・製法・構造・動態・代謝・薬効薬理・副作用・相互作用・適用・服薬指導・製剤・配合変化。生薬等にはそのほか原植物・原動物・産地・生産・成分・薬理・同類生薬
- ◆附録を充実＝抗生物質・生物学的製剤・放射性医薬品・収載品薬効分類表・生薬類・漢方処方の薬理的薬効分類表・薬物体内動態パラメータの読み方・環式化合物の構造と名称と位置番号その他

(16.7)
 ●B5判上製
 ●9,800頁
 ●95,000円
 ISBN
 978-4-567-01532-5

第十七改正日本薬局方条文と注釈

- ◆それぞれに法的規制、本質、適用、服薬指導、配合変化などを的確な注釈を付して読者の便宜を計りました。

(16.5)
 ●B5判上製
 ●6,500頁
 ●35,000円
 ISBN
 978-4-567-01531-8

第十七改正日本薬局方・第一追補 解説書

新収載の項目、医薬品各条のすべてに具体的な注と解説を掲げ、詳細に記述。

- ◆この追補とは
 - 1) 平成29年12月1日付厚生労働省告示第348号に基づき、17局の新収載品目を追補記載。
 - 2) 製剤総則(8項目)、一般試験法(12項目)、医薬品各条(163品目)を改正又は新規に収載。

(18.3)
 ●B5判上製
 ●700頁
 ●40,000円
 ISBN
 978-4-567-01535-6

第十七改正日本薬局方・第一追補 条文と注釈

改正条文全文のほか、注釈＝法的規制 (注釈欄など)、本質 適用 服薬指導 配合変化を記載。

(18.3)
 ●B5判上製
 ●650頁
 ●15,000円
 ISBN
 978-4-567-01534-9

第9版 食品添加物公定書解説書

[監修]

国立医薬品食品衛生
研究所名誉所長

川西 徹

国立医薬品食品衛生
研究所食品部部長

穂山 浩

国立医薬品食品衛生
研究所食品添加物部
部長

佐藤恭子

- ◆食品添加物公定書は、2018年2月第9版として全面改正されました。
- ◆通則(42項目)、一般試験法(45項目)、成分規格・保存基準各条(683項目)に、具体的な注と解説「改正の要点・関連規格・本質・来歴・製法・用途・代謝・毒性・安全性評価等」を付し、余すところなく懇切に記述しました

(' 19. 春)
● B5 判上製
● 3, 200 頁
● [近刊]
ISBN
978-4-567-01854-8

ドーランド図説医学大辞典 [第28版]

[編著]

ドーランド医学大辞典
編集委員会

- ◆医学英和辞典としては世界最大の語数
- ◆全収録語数23万語
- ◆見出し語にはすべて“ふりがな”を付けた
- ◆英和←→和英の両機能をもつ
- ◆日本医学会制定用語をはじめ、各学会制定用語を併記。
- ◆医学全般にわたるのはもちろん、特に分子生物学・免疫学・遺伝子工学・リハビリテーション・歯科学・看護学などの充実をはかり自然科学の進歩に対応した。

(' 98. 1)
縮刷版
● B6 判
● 3, 710 頁
● 15, 000 円
ISBN 4-567-00078-1

廣川薬科学大辞典 [第5版]

[編]

薬科学大辞典
編集委員会

薬学界で使用される最新の各種用語、更に、日本薬局方収載の全品目及び薬剤師国家試験問題に出題された用語、物質名の大部分が平易に解説されている。英語、独語、仏語の充実もなされ、学術用語辞典としても利用しやすい。付録も充実しており、薬学生必携の学習辞典である。

(' 13. 3)
● B6 判
● 2, 250 頁
● 11, 000 円
ISBN
978-4-567-00208-0

薬学生のための基礎化学 [修正版]

2 色刷

[編集]

神戸薬科大学教授

中山 尋量

東邦大学教授

岩木和夫

6年制移行に伴い薬学部に入学者が何の疑問ももたずに入試で「化学」を選択せずに入学して来るケースも現れている。このような化学の学力の不足した学生でも入学後の専門科目でつまづかないように、本書では高校の化学と薬学部で学ぶ専門の化学の橋渡しができるような「基礎化学」を目指した。

内容も原子と分子、分析の基礎、有機化学の基礎にしぼり、図等も多数取り入れ親しみやすい教科書とした。また、理解を深めるため演習問題も多数取り入れた。

('16.2)

●B5判

●170頁

●3,000円

ISBN

978-4-567-20321-0

マスコミに見る化学

[共著]

神戸薬科大学名誉教授

津波古充朝

神戸薬科大学教授

小山 淳子

神戸大学教授

上地 真一

最近マスコミをにぎわしたいろいろな事件や出来事を、化学の眼を通して見て、化学の初心者や文系の学生にも理解できるようわかりやすく解説した。化学が私達の生活の中で役に立ち、有効に使われていることがわかった上で、多くの学生が「化学は嫌い」から「化学はおもしろい」へと化学に興味をもてる内容である。

('99.9)

●B5判

●180頁

●3,200円

ISBN 4-567-20300-3

化学への誘い**—生活の中の化学—**

[著]

神戸薬科大学名誉教授

津波古充朝

神戸大学教授

上地 真一

化学あるいは化学物質は我々の生活のあらゆる領域で大きな役割を果たしている。そこで本書は、多くの学生が化学に興味をもち容易に理解することができるよう執筆した。我々の日常生活の中で、どんな化学物質が、何のために、どのように使われているのか、また化学の法則がどんな使われ方をしているかを約70のテーマを例に挙げて解説した。

('88.10)

●B5判

●160頁

●3,500円

ISBN 4-567-20113-2

生命科学をめざす現代の化学

[編集]

明治薬科大学名誉教授

坂本 正徳

明治薬科大学学長

石井啓太郎

明快にわかりやすく、化学の基本的な事柄、系統的理解に重点を置き解説。式のもつ意味、導き方を難しい数式を使わずに解説。例題を多く取り入れ理解しやすくした。トピックスを入れ、「化学」と人間社会との関連について説明。

('93.4)

●A5判

●360頁

●4,700円

ISBN 4-567-20291-0

メリアン大学の化学 [I, II] [第2版]

[著]

B. H. Mahan

[訳]

元東京大学教授

東京大学名誉教授

京都大学名誉教授

塩見賢吾

吉野諭吉

東慎之介

米国の高等学校で科学教育の現代化がはじまってから、いまではケムス化学やCBAを勉強した生徒らが大学の学生の主流となっている。本書はそうした学生を対象として取り扱った著者の経験にもとづいて書かれたもので、科学教育の現代化の線に沿ったフィロソフィーも随所にみられる。第二版では全体を通じて斬新な記述が補足され、特に“分子オービタル”と“生化学”の2章が新たに加えられた。

UNIVERSITY CHEMISTRY, 2nd ed.

('72.3)

[I]

●A5判

●460頁

●3,800円

ISBN 4-567-20224-4

('72.4)

[II]

●A5判

●520頁

●3,800円

ISBN 4-567-20225-2

ボクとママのサイエンス

[著]

文化女子大学准教授 齋藤満里子

これからの若い女性には、日常生活を向上させる一つ的手段として化学知識を上手に利用することが必要といえる。本書は女子大生を対象とした一般教養の化学のテキストとしてはもちろんのこと、化学なんて聞いただけでいやだという女性にも興味深く理解していただけるよう、さし絵やエピソードを交えながら解説してある。

(' 86. 5)
●B5判
●90頁
●1,900円
ISBN 4-567-20072-1

ファーストステップ理論化学

[著]

東京理科大学名誉教授 近藤 保 東京理科大学教授 大島広行

本書は量子力学と統計力学の入門書である。内容を3章に分け、第1章では量子力学の基本原則を、第2章では統計力学の原理を解説。第3章では化学平衡と反応速度の問題を統計学的に扱う。

(' 89. 5)
●A5判
●110頁
●2,300円
ISBN 4-567-20031-4

生物無機化学 [第2版]

[編集]

京都薬科大学名誉教授 桜井 弘 京都大学名誉教授 田中 久
京都薬科大学名誉教授

生命活動の基本的機能と金属イオンとのかかわりを探究する“生物無機化学”は、あらゆる領域のライフサイエンスと接点をもつ新しい領域の学問である。本書は、生物無機化学の基本を紹介しつつ、最新の成果や薬学領域の生物無機化学をわかりやすく解説したものであり、学生や大学院生のみならず、関連領域の研究者へのやさしい入門書をめざしたものである。

(' 93. 9)
●B5判
●200頁
●3,500円
ISBN 4-567-21002-6

無機化合物・錯体 [第3版] —生物無機化学の基礎—

[編集]

北里大学名誉教授 梶 英輔

新時代の薬剤師ならびに創薬をめざす研究者に必要な無機化合物・錯体の化学を、学習者の立場に立ってわかり易く解説してある。本改訂版では、放射性同位元素、無機分析、および有機反応への応用を加えて充実を図った。特徴：1) 高校化学とのつながり、2) “なぜ” “そうなるかを考えさせる、3) 生命科学への関わりを重視。

(' 16. 4)
●B5判
●300頁
●3,200円
ISBN
978-4-567-21152-9

生命科学のための無機化学・錯体化学

[編集]

京都大学特任教授 佐治英郎

本書は薬学およびその関連分野を学ぶ学生に必要な無機化学・錯体化学の基礎知識をわかりやすく解説した教科書である。生命活動に関与したり、医薬品として用いられている無機化合物や錯体についてもわかりやすく記述している。また、各章末には最近の薬剤師国家試験の問題を取り上げて解説することによって、内容の理解を高めるように配慮している。薬学モデルコアカリキュラムに取り上げられている内容にも対応している。

(' 05. 3)
●B5判
●310頁
●3,600円
ISBN
978-4-567-21160-4

廣川化学と生物実験ライン1 わかりやすい化学実験 —基本操作とチェックポイント—

[共著]

神戸薬科大学名誉教授 津波古充朝 神戸薬科大学名誉教授 内藤 猛章
神戸大学教授 上地 真一

化学実験の基本操作や器具の使い方のルールについて『なぜそうするのか?』という理由をつけ図表を用いて初心者にも理解できるように執筆した。

(' 90. 6)
●B5判
●180頁
●3,200円
ISBN 4-567-18012-7

ソロモン新有機化学 (全Ⅲ巻) [第11版]

フルカラー

[監訳]

京都薬科大学名誉教授
兵庫県立大学名誉教授
大阪大学名誉教授
広島大学名誉教授

池田正澄
奥山 格
花房昭静

元京都薬科大学教授
元武庫川女子大学教授

上西潤一
西出喜代治

このテキストが日本で最初に刊行されたのは1984年である。その後、改訂を重ね好評のうちに満30年を迎えることができたことは偏に利用者の皆様のご支援の賜物である。その基本理念は当初と不変である。読みやすい日本語で、ゆったりと、やさしく有機化学の基本を学んでいただくことである。今回の改訂版の大きな特長は、「スペクトル編」(採用するかどうかを選択できるように別冊とした)を取り入れたことと、本文中の「例題」が多くなり問題の解き方と解答は勿論、分かり易い解説が加えられたことである。

ORGANIC CHEMISTRY 11th. ed.

('15.3)

[I]

●B5判
●660頁
●7,500円

ISBN

978-4-567-23506-8

('15.3)

[II]

●B5判
●400頁
●4,500円

ISBN

978-4-567-23507-5

('15.4)

[III]

●B5判
●170頁
●2,000円

ISBN

978-4-567-23508-2

ソロモン新有機化学スタディガイド [第11版]

[監訳]

京都薬科大学名誉教授
兵庫県立大学名誉教授
大阪大学名誉教授
広島大学名誉教授

池田正澄
奥山 格
花房昭静

元京都薬科大学教授
元武庫川女子大学教授

上西潤一
西出喜代治

「ソロモンの新有機化学」の学習の手引きであり、全演習問題の解答とその解き方が示されている。今回各章末に簡単な問題5~10題ほど集めたテストを、薬剤師国家試験対策用にそれらの問題と解答を加えた。

STUDY GUIDE AND SOLUTIONS MANUAL TO ACCOMPANY ORGANIC CHEMISTRY 11th. ed.

('15.4)

●B5判
●340頁
●5,800円

ISBN

978-4-567-23509-9

ブラウン・プーン基本有機化学 [第3版]

フルカラー

[監訳]

京都薬科大学名誉教授

池田正澄

兵庫県立大学名誉教授

奥山 格

本書は生命化学への応用を重視しているので、特に薬学や医学などを学ぶ学生用のテキストとして最適である。主な特徴は、1) コンパクトであるが基本事項は十分カバーされている、2) 理解度のチェックならびに応用力をつけるために演習問題が豊富である、3) 巻末にその約半数以上の問題に対する解答がついている、4) フルカラーである、5) 薬学モデルコアカリキュラムにほぼ準拠しているなどがあげられる。

INTRODUCTION TO ORGANIC CHEMISTRY, 3rd ed.

('06.5)

●B5判
●730頁
●8,000円

ISBN

4-567-23491-X

パイン有機化学 [I・II] [第5版]

[監訳]

大阪大学名誉教授

湯川泰秀

東京大学名誉教授

向山光昭

「クラム有機化学」の改訂版

この「パイン有機化学」(第5版)も、クラム、ハモンド有機化学の理念を受け継いでいて、各反応における結合開裂や結合生成の過程や反応性に及ぼす分子の構造変化の影響が随所で考察されている。またこの版では、教育や学習上の配慮から全体が27章に分けられ、各章が長くても50ページ程度に収まるように再編された。このことと、表現がやさしくなったことが相まって、学生に理解されやすいように努力が払われたといえる。

ORGANIC CHEMISTRY

('89.4)

[I]

●B5判
●600頁
●6,800円

ISBN

4-567-23390-5

('89.8)

[II]

●B5判
●590頁
●6,800円

ISBN

4-567-23391-3

パイン有機化学・問題の解き方 [第5版]

[訳]

大阪大学名誉教授
広島大学名誉教授

花房昭静

STUDENT SOLUTIONS MANUAL TO ACCOMPANY ORGANIC CHEMISTRY

(' 89. 6)
●B5判
●420頁
●5,800円
ISBN 4-567-23392-1

基礎有機化学問題集 [第2版]

[編集]

岐阜薬科大学名誉教授
元武庫川女子大学教授廣田 耕作
西出喜代治

岐阜薬科大学名誉教授 片岡 貞

本第2版は、教科書「ソロモン新有機化学」の最新第11版に合わせて改訂された。有機化学を初めて学ぶ学生諸君にとって理解しにくい「カーブした矢印(巻矢印)」の使い方と意味など、問題を解くための有機化学の重要な概念や考え方について、より丁寧で分かり易い解説が新たに追加されている。有機化学を学ぶ学生諸君の演習本であるとともに教科書の副読本としても有用な一冊。

(' 17. 1)
●B5判
●330頁
●3,000円
ISBN
978-4-567-46251-8

基礎薬学有機化学 [第2版]

[編集]

東京大学名誉教授

首藤紘一

薬学は化学物質であるくすりを主題とし、有機化合物である生命構成要素を研究するところであり、有機化学は必須である。薬学を学ぼうとするにあたって、必要不可欠な有機化学を満遍なく解説した。記憶に頼らずに知識を深められるように工夫し、反応論、分子軌道法なども解説した。薬学にとって特に重要な複素環化学に一章を設けた。入門有機化学教科書、参考書として、薬学生を対象に編集されている。

(' 01. 2)
●B5判
●600頁
●7,500円
ISBN 4-567-23481-8

大学院をめざす現代有機化学

[著]

明治薬科大学名誉教授

坂本正徳

薬学、理工、農学系大学院修士課程入試問題を中心に重要問題を精選し、演習形式をとり、その解説から学生の思考力を引き出すよう試みた。

(' 92. 10)
●B5判
●160頁
●4,200円
ISBN 4-567-23451-0

有機化学入門 [第2版]

[編著]

京都薬科大学名誉教授

池田正澄

京都薬科大学名誉
教授・非常勤講師
京都産業大学非常勤
講師

太田俊作

本書は大学で有機化学をはじめて学ぶ人のために書かれた教科書である。半年くらいで有機化学の基本事項が楽しく理解できるように工夫されている。例えば、関連するマンガが随所に見られ、各章末の有機化学にまつわるトピックスも楽しい。理解度を確かめるための演習問題もある。大学の有機化学は高校のそれに比べて難易度が格段に高くなるため「両者の橋渡し役」として最適である。

(' 09. 1)
●A5判
●330頁
●3,800円
ISBN
978-4-567-23443-6

フレッシュマンのためのわかりやすい有機化学 [第3版]

[編集]

武庫川女子大学
名誉教授

國友順一

神戸学院大学名誉教授

横井利夫

本書は新入学生にも有機化学が理解できるよう工夫して、できるだけ丁寧にわかりやすく記述してある。また、有機化学の基礎であるアルカンからイオウ化合物まで以外に、糖、脂質、アミノ酸・タンパク、核酸などの生命化学の分野や機器分析の初歩などを浅く広範囲にわたって解説し、より専門的な科目への橋渡しのテキストとなっている。

('06.3)

●A5判

●500頁

●6,800円

ISBN

978-4-567-23028-5

フレッシュマンのためのわかりやすい有機化学 —スタディーガイド—

[編集]

武庫川女子大学
名誉教授

國友順一

神戸学院大学名誉教授

横井利夫

本書は「フレッシュマンのためのわかりやすい有機化学」準拠の演習書。本書はまた基礎有機化学を学習したり、また復習をしようとする人達にとっても必携の演習書である。

('90.6)

●B5判

●290頁

●5,500円

ISBN 4-567-23026-4

ポイント有機化学演習 [第3版]

[編著]

京都薬科大学名誉教授

池田正澄

このユニークな問題集は、有機化学の基本事項、特に学生諸君の苦手とする共鳴法、立体化学、反応機構が完全に理解できるように特別に工夫されている。例えば、随所にマンガを配し、『ポイント』として教科書よりも簡単明瞭な解説を加え、さらに学生諸君の答案によくみられるミスの問題として取り入れた。「問題集にして問題集にあらず」。教科書としても使える。

('13.3)

●A5判

●270頁

●2,900円

ISBN

978-4-567-23085-8

わかりやすい化合物命名法

[著]

北陸大学名誉教授
帝京大学特任教授山本郁男
夏苺英昭京都薬科大学教授
東京理科大学教授細井信造
高橋秀依

最近の薬学は、極端に医療薬学に傾斜しているため、薬学生の有機化学離れが目立っている。その原因の一つは化合物の命名法に理解が不足しているためではないかと考えられる。本書は、薬学を学ぶ者にとって有機化学がより身近なものとなるように医薬品の例を挙げながら命名法の初歩をわかりやすく記述したものである。限られた時間内で化合物の命名法を基本から身に付ける最適の一冊。

('08.12)

●B5判

●120頁

●1,500円

ISBN

978-4-567-20330-2

創薬をめざす医薬品化学 [第3版]

[著]

静岡県立大学名誉教授

阿知波一雄

明治薬科大学名誉教授

坂本 正徳

本書は、有機化学を基礎にした方向から医薬品を総合的に理解しようと試みている。総論では主に創薬へのアプローチを記述し、各論では14改正局方医薬品を薬効別に分類して、それらの構造・活性相関、確認試験、純度試験、トピックスなどを記述し、薬剤師国家試験に対応させ、創薬化学のいしずえとした。

('02.2)

●B5判

●450頁

●7,500円

ISBN

4-567-46144-4

創薬科学

— 生体構成分子から見た医薬品 —

[編集]

金沢大学名誉教授

石橋弘行

日本薬学会が作成した「薬学教育モデル・コアカリキュラム」の「医薬品化学」に関連する分野を記述したものである。医薬品開発の標的となる酵素や受容体等生体分子の特性に基づいて医薬品を分類し、解説するとともに、各種疾患毎に治療薬を分類することにより医薬品を多面的に捉えた。

('04.11)

●B5判

●210頁

●4,000円

ISBN

4-567-46210-6

新編 医薬化学

[編集]

福山大学名誉教授

日比野 俐

前北海道医療大学教授

石倉 稔

新潟薬科大学名誉教授

北川 幸己

福岡大学教授

須本 國弘

北海道医療大学准教授

波多江典之

本書は、平成25年度改訂版・薬学教育モデル・コアカリキュラム(C4)対応の6年制薬学生を対象とした教科書である。第1編「医薬品創製をめざして」、第2編「医薬品各論」及び第3編「医薬品の名称」で構成されている。GIO・SBOに到達するために、学生には平易であること、かつ教員には教科書として使用しやすいことを念頭に編集した。第1編は、第1部「医薬品の創製」と第2部「生体分子・医薬品を化学で理解する」として解説した。各論にあたる第2編は、医薬品を作用ごとに分類し、それぞれの化学構造の特徴と作用について具体例を用いて解説するように工夫した。また第3編は、薬学生・薬剤師必携の「医薬品の名称」を収載した。

('18.3)

●B5判

●420頁

●5,000円

ISBN

978-4-567-46156-6

薬学生のための有機合成化学

[監修]

東京大学名誉教授

山田俊一

本書は有機合成化学の基本となる結合の形成および開裂を主な元素別に分類し、有機化学を一通り学んだ学生が、別の観点から有機化学反応をより深く学べるよう編集されている。必要な文献の引用も充実している。薬学において、有機合成化学を興味深く学ぶことに新機軸を打ち出している教科書である。また薬剤師国試基礎薬学にも役立つであろう。

('97.4)

●B5判

●440頁

●7,800円

ISBN

4-567-23183-X

新有機医薬品合成化学

2 色刷

[編集]

東京薬科大学名誉教授 **田口武夫**
 東京理科大学嘱託教授 **小林 進**
 星薬科大学教授 **東山公男**

[顧問]

東京薬科大学名誉教授 **樹林千尋**
 東京薬科大学名誉教授 **長坂達夫**
 星薬科大学名誉教授 **本多利雄**

本書は、薬系大学における有機医薬品製造学のテキストである。基礎有機化学を反応別に学び、さらに局方医薬品の合成例や薬物代謝などの解説により、創薬における有機化学が占める重要な役割を学ぶようになっている。

(' 12. 11)

●B5 判

●370 頁

●4, 200 円

ISBN

978-4-567-46201-3

有機医薬品合成化学 —ターゲット分子の合成—

[編集]

元武庫川女子大学教授 **西出喜代治** 大阪大谷大学教授 **前崎 直容**

コアカリ C5 に完全対応した有機医薬品合成化学。各有機反応の電子の動きを矢印で理解する有機電子論とフロンティア電子理論を用いて分かりやすく解説。各章末には学習のために練習問題とその解説を入れた。この一冊で薬剤師国家試験の有機合成反応は万全。有機反応と薬学の他分野との「かけはし」であるトピックスも必見。

(' 11. 1)

●B5 判

●340 頁

●4, 000 円

ISBN

978-4-567-46230-3

医薬品開発論

[監修]

微生物化学研究所長 **柴崎正勝**
 東京大学名誉教授
 和歌山県立医科大学
 客員教授 **赤池昭紀**
 京都大学名誉教授
 京都大学名誉教授 **橋田 充**

[編集]

京都薬科大学教授 **栄田敏之**
 岐阜薬科大学教授 **原 英彰**
 武庫川女子大学教授 **岡村 昇**

薬学部 6 年制に準じて、薬学モデルコアカリキュラムの「医薬品の開発と生産」の講義を対象とした教科書。医薬品開発における探索研究、非臨床研究、臨床研究、医薬品の製造、最近の創薬の方向性、知的財産など、医薬品開発の流れが分かりやすいように構成され、理解を深めるために多くの図を使い、また各章末に問題を掲載。

(' 10. 2)

●B5 判

●230 頁

●3, 800 円

ISBN

978-4-567-39770-4

化学構造と薬理作用 [第 2 版] —医薬品を化学的に読む—

[監修]

微生物化学研究所長 **柴崎正勝**
 東京大学名誉教授
 和歌山県立医科大学
 客員教授 **赤池昭紀**
 京都大学名誉教授
 京都大学名誉教授 **橋田 充**

[編集]

元武庫川女子大学教授 **西出喜代治**
 九州大学大学院教授 **佐々木茂貴**
 京都薬科大学教授 **栄田 敏之**

複素環を基盤とする医薬品化学と薬理作用「医薬品を化学的に読む」という視点から解説した意欲的な初版を、新コアカリ C4 (生体分子・医薬品を化学で理解する) に完全対応させるだけでなく、E2 (薬理・病態・薬物治療) の治療薬も幅広く取り入れ、拡充させた改訂版。薬剤師国家試験の中から本書の内容に対応する問題の抜粋と国試に頻出する医薬品ランキングリストを付記し、医薬品の一般名と商品名を併記した薬学生必読の一冊。

(' 15. 3)

●B5 判

●520 頁

●4, 500 円

ISBN

978-4-567-46241-9

薬がわかる構造式集

2色刷

[編集]

東京薬科大学教授
日本大学教授

林 良雄
飯島 洋

金城学院大学教授

青柳 裕

「医薬品の化学構造」から薬を理解することを意図した教科書である。薬の本質である化学構造に基づいて医薬品情報を発信できる臨床薬剤師になるための入門書。薬の化学構造を知る副読本としても利用できる。構成は「薬につながる生体分子」、「基本となる有機化合物」、「構造から学ぶ医薬品」の3章からなり、薬効毎に分類された医薬品の化学構造や名称、構造式の覚え方を記載している。解説やエピソードを挿入することで、分子構造に則って薬の作用機構や代謝を学ぶ内容となっている。創薬研究者が仕掛けた芸術的な薬のからくりを臨床薬剤師へとつなぐ一冊である。

(14.1)
●B5判
●350頁
●4,000円
ISBN
978-4-567-46260-0

放射化学・放射薬品学 [第2版]

[編集]

東京薬科大学名誉教授
前東京薬科大学准教授**馬場茂雄**
堀江正信

福山大学名誉教授

五郎丸毅

本書は、薬学出身者がアイソトープに関して、トレーサーとして利用するための最小限の知識と技術の修得に必要なと思われる事項についてわかりやすく解説したものである。今回の改訂では、著者が大きく交代し、従来の方針を生かしつつ内容を精選した。また、薬学モデルコアカリキュラムに準拠したものとなっている。

('11.2)

●B5判

●260頁

●4,000円

ISBN

978-4-567-26078-7

薬学におけるラジオアイソトープ・放射線

[編集]

共立薬科大学名誉教授

本間義夫

九州大学名誉教授

前田 稔

ラジオアイソトープ・放射線に関して正しい知識の修得と適切な判断力を養うのに役立つ、安全かつ有効に使いこなすための指針。核反応からトレーサー法、医療への応用などをわかりやすく解説した。今回の放射線障害防止法関係法令の大幅な改正（平成13年4月1日施行）に伴ない本書の内容を改めた。

('01.10)

●B5判

●370頁

●4,800円

ISBN

4-567-26140-2

NEW 放射化学・放射薬品学 [第2版]

[編集]

京都大学特任教授

佐治英郎

薬学コアカリキュラム、国家試験ガイドラインの内容はもちろんのこと、薬学分野において必要とされる、放射線および放射能についての基礎知識、生体への影響、薬学・医療分野での利用、関連する物理的画像診断法について、基本的事項をわかりやすく解説した薬学部学生向けの教科書。また、最近の薬剤師国家試験問題を中心に練習問題を取りあげて詳しく解説。

('12.1)

●B5判

●290頁

●3,800円

ISBN

978-4-567-26151-7

薬学領域の放射科学

2色刷

[監修]

京都大学特任教授

佐治英郎

[編集]

鈴鹿医療科学大学教授

飯田靖彦

就実大学教授

中西 徹

岡山大学大学院教授

上田真史

本書は、薬学部にて放射線教育に携わる教員を中心とした執筆者が、現場での経験を生かして、よりわかりやすく、かつ薬剤師国家試験に向けての勉学に役立つ教科書を目指して編集したものである。各章には、勉学のためのまとめと薬剤師国家試験問題を中心とした練習問題を配し、さらに随所に興味深いエピソードを挿入して飽きない内容となっている。専門的にも薬剤師に必要な事項を網羅しており、座右に置いて役立つ一冊となっている。

('15.2)

●B5判

●310頁

●4,000円

ISBN

978-4-567-26170-8

基礎薬学物理化学 [第2版]

[編集]

東京大学名誉教授
徳島文理大学名誉学長・**桐野 豊**
名誉教授

熱力学とその応用（溶液及び電気化学）、分子構造と分光学、速度過程について、物理化学的概念を十分に理解させるため、初版よりもさらに懇切丁寧に記述した。薬学領域で出会う例題・演習問題を豊富に取り上げて、薬剤師国家試験の出題基準にも十分に対応。

(' 99. 3)
●A5判
●470頁
●6,300円
ISBN 4-567-22281-4

薬学生のための物理化学 [第3版 修正版]

[編]

名城大学名誉教授 **大塚昭信** 東京理科大学名誉教授 **近藤 保**

本書は“有機化学には強いが数学、物理に弱い”といわれる薬学生の物理化学学習に対し、一つの提案を試みようという意図のもとに編まれた。すなわち本書前半は、その性質、分子間相互作用を解説したのち、分子論的な立場を背景に持ちながら分子の集合状態に関する理論体系である熱力学の導入を試みた。本書後半は薬学で特に重要視されている諸分野である電解質溶液、反応速度、界面化学、コロイド、高分子などを記述。

(' 11. 9)
●A5判
●370頁
●4,900円
ISBN
978-4-567-22094-1

製剤への物理化学 [第2版]

[編集]

京都薬科大学教授 **斎藤博幸**
徳島大学教授 **田中秀治**

[顧問]

徳島大学名誉教授 **嶋林三郎**

製剤学・物理製剤学を志向した薬学部初級～中級クラスの物理化学教科書。物理系薬学を担当する薬学部・薬系大学教員16名が分担執筆。薬学教育モデル・コアカリキュラムの関連分野をカバー。第2版では原子と分子、熱力学、レオロジー、高分子の章を全面改訂。章末には、新制度薬剤師国家試験に対応した練習問題を配した。

(' 12. 3)
●B5判
●320頁
●5,000円
ISBN
978-4-567-22242-6

薬学領域の物理化学

[編集]

東京薬科大学名誉教授 **渋谷 皓**

本書は、6年制薬学生を対象とし、“薬学教育モデル・コアカリキュラム”のC1の物理化学領域の項目を網羅した内容になっている。また、各章の冒頭にはコアカリキュラムに即した学習目標を記載し、各章の内容を薬学生の物理学、数学の学力で確実に理解できるようにわかりやすく記述してある。章末には演習問題をつけ、理解度をチェックできるようにした。

(' 08. 8)
●A5判
●390頁
●5,200円
ISBN
978-4-567-22340-9

薬学物理化学 [第5版]

[監修]

共立薬科大学名誉教授 **松島美一**

[編集]

福山大学名誉教授 **小野行雄**

本書は、薬学教育モデル・コアカリキュラムの「C1物質の物理的性質」の到達目標に基づいて構成されている。これから薬学を学ぼうとする人々のために分かりやすく、簡潔に書かれた物理化学の教科書である。各節に到達目標を示し、章末問題の解答をさらに詳しくして各到達目標の到達度のチェックができるよう配慮している。

(' 10. 10)
●B5判
●390頁
●5,000円
ISBN
978-4-567-22118-4

薬学物理化学演習 [第3版]

[編集]

福山大学名誉教授 **小野行雄**

本演習書は、姉妹書「薬学物理化学（第5版）」の内容に沿って各章をポイント、演習問題、必須問題（CBT形式問題）と一般問題（理論問題）およびわかりやすい解答・解説の5部構成となっている。薬学生が物理化学を自学・自習でも理解できると共に、薬剤師国家試験の必須問題や一般問題（理論問題）にも十分対応できるよう配慮してある。

(' 11. 10)
●B5判
●350頁
●5,000円
ISBN
978-4-567-22292-1

わかりやすい物理化学 [第2版]

[編集]

昭和大学名誉教授 中村和郎

本書は、ライフサイエンスを学ぶ学科・学部において物理化学を学ぶための教科書として使われることを念頭において執筆したものである。概して物理が苦手な学生諸君にとって何よりも大事な「読み易く、わかりやすい物理化学」を目指している。

(' 10. 10)
●B5 判
●470 頁
●5,400 円
ISBN
978-4-567-22312-6

生物物理化学入門

[編集]

北海道大学名誉教授 加茂直樹 徳島大学名誉教授 嶋林三郎

薬学生初心者対象の教科書。生体構成分子、生体膜、医薬品の作用、生体のエネルギー源、酵素反応などを本文8章と特別講義6講で解説。薬学会モデル・コアカリキュラム、国試出題基準、日本薬局方関連事項にも着目して執筆。豊富な練習問題で定期試験・薬剤師国家試験対策もOK。この教科書一冊で「関連分野にこわいものなし」。

(' 08. 11)
●B5 判
●190 頁
●3,000 円
ISBN
978-4-567-22321-8

物理化学テキスト

[編集]

岐阜薬科大学名誉教授 葛谷昌之

「構造」「物性」「反応」の3部構成にし、平易な表現でかつ簡潔に、を目標に執筆した。各項目にSBOを明記し、薬学共用試験及び薬剤師国家試験への対応も施した。

(' 08. 9)
●B5 判
●250 頁
●4,000 円
ISBN
978-4-567-22330-0

生物物理化学の基礎 [第2版]

[著]

岐阜大学名誉教授 青木幸一郎 名古屋大学名誉教授 池田 勝一
福山大学名誉教授 小野 行雄 福岡大学名誉教授 後藤 良宣
第一薬科大学名誉教授 矢野 弘重

本書は初めて生物物理化学を学ぼうとする人々や、学部学生のための教科書または参考書として書かれたものである。生物物理化学という新しい学問に対する入門書であるが、ひととおりの物理化学の基礎があれば理解できるように、解説が行われている。たんぱく質についての記述がおもになっているが、原理や実験法の要点にも注意して触れてあるため、他の生体高分子へも応用がきく。

(' 98. 9)
●A5 判
●360 頁
●6,000 円
ISBN 4-567-22004-8

物理化学実習書 [第2版]

[著]

名城大学准教授 武田直仁 他

実習は講義を補完する能動的な学習である。本書は、薬学教育モデル・コアカリキュラムに準拠した物理化学実習用テキストとして編集されたものである。内容は物理化学のみならず、錠剤の作成・製剤試験や薬物速度論の領域に跨り、14の実験を精選し収載した。

(' 16. 3)
●B5 判
●110 頁
●2,000 円
ISBN
978-4-567-22351-5

薬品物理化学の基礎 [第3版]

[編]

城西大学名誉教授 川面博司

薬学系学生の物理化学のテキストとして長い命脈を保ち続けてきた本書は、この第3版で更に生命科学や薬学への物理化学の応用課題を充実させると共に、薬剤師国家試験出題基準のうち、物理化学がかかわるすべての内容に記述を広げることによってよそおいを一新した。例題を多数入れ、図を多用して学生の理解を容易にした。

(' 00. 3)
●A5 判
●630 頁
●6,300 円
ISBN
978-4-567-22125-2

薬学生のための基礎物理

2色刷

[編集]

神戸薬科大学教授

中山尋量

薬学部に入学者の学生は、「化学」は必要と考える学生は多いが、「物理」の必要性ほとんど感じていないのではないだろうか。しかしながら講義では物理の概念を必要とする内容がかなり存在し、学生の苦手科目となっている。本書では高校で物理を学んでこなかった学生や学力の不足した学生でも入学後の物理系薬学の専門科目でつまづかないように、高校の物理と薬学部で学ぶ専門の物理系薬学の橋渡しができるような「基礎物理」を目指した。内容も高校の物理の総復習ではなく、力とエネルギー、熱と温度、波と光、電荷を持つ粒子のエネルギーの基礎にしばり、図等も多数取り入れ親しみやすい教科書とした。

(' 16.3)

●B5判

●180頁

●3,000円

ISBN

978-4-567-22360-7

レファレンス物理化学

2色刷

[編集]

星薬科大学教授

米持悦生

岐阜薬科大学教授

近藤伸一

名古屋市立大学教授

山中淳平

新コアカリキュラムに準拠。上学年でも使い続けられる内容を目指した。イラストを多用し、わかりやすく解説しながら内容の充実を図った。

(' 17.4)

●B5判

●350頁

●5,000円

ISBN

978-4-567-22370-6

創薬・創剤のための分子科学 —医薬品・タンパク質から量子論まで—

[共著]

東京理科大学教授

後藤 了

東京理科大学助教

島田洋輔

前広島国際大学教授

長田俊治

オープンキャンパスでは薬学志望の高校生からも避けられる物理化学。講義アンケートでは、薬学で必要になる学問だと思えないなどという意見。言い訳するより、くすりが何で、どうやって患部に運ばれて、どうやって作用しているか、そのためにはくすりの持つチカラを知ることが大切だと教えた。そこで、従来のボトムアップ形式ではなく、日常の視野からミクロの世界へトップダウン形式でまとめた。

(' 14.8)

●B5判

●230頁

●2,600円

ISBN

978-4-567-46270-9

基礎薬学分析化学〔I, II〕〔第4版〕

[編集]

東京理科大学名誉教授 中村 洋

第4版は、第3版と同じくI巻10章、II巻15章の25章で構成し、平成23年公布された「第16改正日本薬局方」に準拠した新しい内容とし、より充実を図った。

('11.9)

〔I〕

●B5判

●320頁

●4,000円

ISBN

978-4-567-25536-9

('11.9)

〔II〕

●B5判

●530頁

●5,000円

ISBN

978-4-567-25537-6

分析化学II

—機器分析の医療薬学への応用—

[監修]

微生物化学研究所長

東京大学名誉教授

和歌山県立医科大学

客員教授

京都大学名誉教授

京都大学特任教授

柴崎正勝

赤池昭紀

佐治英郎

[編集]

金城学院大学名誉教授

京都薬科大学教授

京都薬科大学教授

岡 尚男

栄田敏之

安井裕之

機器分析の修得は、新しい時代の6年制薬剤師・薬学研究者にとって必要不可欠です。「分析化学II」は、モデル・コアカリキュラムのC2、C3、C4の機器分析学に関連する到達目標(SBOs)を網羅するように編集され、基礎薬学から医療薬学への縦のつながりや各科目同士の横のつながりを理解できるように執筆されています。

('10.2)

●B5判

●250頁

●4,000円

ISBN

978-4-567-25661-2

演習で理解する薬学の分析化学

[編集]

福岡大学教授・学長

福岡大学教授

山口政俊

能田 均

福山大学教授

鶴田泰人

分析化学教科書の副読本として利用し、コアカリ内容をCBTや国家試験の予想問題を解きながら、理解できるよう工夫。教科書の重点内容を簡潔にまとめ、分かりやすい解説により予想問題の解答を簡単に導き出せるように構成。CBT・国家試験への目的意識を高め、実践感覚を身に付けさせ、講義を効果的に進めると共に、自習勉強にも最適。

('10.3)

●B5判

●240頁

●3,400円

ISBN

978-4-567-25670-4

薬学生のための分析化学〔第4版〕

[編集]

東京薬科大学名誉教授

楠 文代

東京薬科大学名誉教授

渋谷庸一

本書は大学薬学部学生を対象とした分析化学のテキストである。本書の特徴として、分析化学の概念を簡潔に分かりやすく伝え、日本薬局方の試験法の十分な理解が得られる点があげられる。第4版への改訂では、第十七改正日本薬局方の記述や用語に準拠した。

('17.3)

●B5判

●340頁

●5,800円

ISBN

978-4-567-25583-7

演習を中心とした薬学生の分析化学〔第5版〕

[編集]

新潟薬科大学名誉教授

嶋田健次

本書は、薬学生のための分析化学の演習書である。各章、各節の冒頭に要点を平易にまとめ、基本的な計算能力を養うように編集されている。授業の予習、復習、知識の確認に加え、薬剤師国家試験問題にも対応できる演習問題を設けている。第5版への改訂では、第十六改正日本薬局方の内容に準拠した。

('12.2)

●B5判

●250頁

●2,800円

ISBN

978-4-567-25038-2

よくわかる薬学分析化学 [第2版]

2色刷

[編集]

城西国際大学教授
横浜薬科大学教授二村典行
山下幸和

長崎国際大学教授

大庭義史

薬学を取り巻く状況が目まぐるしく変化中、薬学の世界に飛び込んでこられたフレッシュな薬学生の諸君が、薬学を支える自然科学の一分野である「分析化学」を出来るだけ容易に理解できるように、学生諸君の周りに居られる先生方に、「理解は深く、教科書は薄く（厚さ）」を合言葉に、また、新薬学教育モデルコアカリキュラムや第17改正日本薬局方に準拠しつつ、できる限りわかりやすく改定して頂いた。是非、読破していただきたい。

('19.04)

●B5判

●350頁

●4,300円

ISBN

978-4-567-25701-5

よくわかる薬学機器分析 [第2版]

2色刷

[編集]

福岡大学教授
長崎国際大学教授藤岡稔大
大庭義史城西国際大学教授
横浜薬科大学教授二村典行
山下幸和

本書は、薬学生が薬学共用試験(CBT)および薬剤師国家試験に合格するために必要最低限の機器分析法をできるだけわかりやすく解説している。各項目の冒頭には「重要事項のまとめ」と「キーワード」を、最後にはなるべく多くの確認問題を設定している。第2版では、第17改正日本薬局方に対応するとともに、最近出題された薬剤師国家試験問題を参考にして問題及び内容を追加して、学生が理解を深めやすいよう工夫している。

('18.4)

●B5判

●300頁

●5,000円

ISBN

978-4-567-25711-4

薬学分析化学 [第2版]

2色刷

[編集]

武庫川女子大学教授
日本大学教授萩中 淳
四宮一穂

就実大学教授・学長

片岡洋行

本書は、薬学教育モデル・コアカリキュラム(平成25年度改訂版)の「分析の基礎」、「溶液中の化学平衡」、「化学物質の定性分析・定量分析」の到達目標(SBOs)を網羅し、さらに新薬剤師国家試験出題基準および第17改正日本薬局方に準拠した内容となっている。また、例題および章末の演習問題で到達度を確認できるよう編集した。

('17.3)

●B5判

●310頁

●5,000円

ISBN

978-4-567-25633-9

薬学領域の分析化学 [第2版]

[編集]

九州大学名誉教授

財津 潔

福山大学教授

鶴田泰人

薬学生が標準必須装備として身に着けるべき分析化学の基礎と応用を効率よく学べるテキストであり、基本的な分析法の原理、考え方、医薬品の分析への応用を着実に学び得る。学習目標が箇条書きの“ポイント”として具体的に示されている。薬学コアカリキュラム及び、日局16に準拠し薬剤師国試対応に定評がある。

('12.12)

●B5判

●250頁

●4,200円

ISBN

978-4-567-25493-9

分析化学の理論と計算 [修正版]

[編著]

分析化学研究会

初学者には分析化学の基礎になる電解質溶液の理論や定量分析の計算などはむずかしいものである。これらの点に留意して内容はできるだけやさしく、わかりやすく解説したのが本書である。特に基礎的な計算問題の解法を重視し、詳細な解説の付いた例題および多数の練習問題を加えて理解しやすいようにした。理科系大学の教科書として好適の書である。

('88.3)

●A5判

●350頁

●3,800円

ISBN 4-567-25233-0

NEW 薬品分析化学 [第2版] 化学的分析法の基礎と薬学への応用

[編集]

神戸薬科大学教授

小林典裕

北陸大学名誉教授

藤井洋一

本書は、容量分析を中心とした化学分析の基礎論理と、第十六改正日本薬局方に準拠した医薬品の定量法をわかりやすく解説したものである。実験操作や計算方法の習得にも配慮がなされ、薬学生に分析化学の基本を学習させるうえで好適である。この第2版では、日常分析として重要な機器定量分析についても要約されている。

('12.4)

●B5判

●340頁

●5,000円

ISBN

978-4-567-25316-1

基礎分析化学 一解説と問題一

[編集]

徳島大学教授

田中秀治

名城大学教授

金田典雄

学部学生向けの分析化学教科書・問題集。分析データの取扱い、溶液内化学平衡、容量分析法、分離分析法、生化学的分析法など、改訂「薬学教育モデル・コアカリキュラム」のC2「化学物質の分析」(1)～(3)、(5)、(6)に対応。基本事項や問題の解法を懇切丁寧に解説し、自習書としても役立つよう配慮した。

('16.3)

●B5判

●200頁

●2,400円

ISBN

978-4-567-25720-6

薬学分析化学の基礎と応用 [第3版] 薬学教育モデル・コアカリキュラム準拠

[編集]

就実大学教授・学長

片岡洋行

前広島国際大学教授

田和理市

本書は、6年制薬学教育コアカリキュラムの化学物質の定性・定量分析に必要な基礎知識（化学平衡、分離と検出）と応用知識（分析技術の臨床応用）の内容を網羅し、1・2年次に履修することの多い薬学生にとって平易に理解できるように配慮されている。また、第16改正日本薬局方の内容に沿って改版された。

('11.11)

●B5判

●360頁

●5,000円

ISBN

978-4-567-25622-3

定量分析 [改訂版]

[編]

分析化学研究会

本書は定量分析の講義ならびに実験用テキストを目的として、重量分析および容量分析の基礎的事項を初学者に理解しやすいようにできるだけ平易に解説した。特に定量分析の基本操作や計算については詳細に記述し、また理論と実際の連繋に留意して多くの学習実験例を取り上げ読者の便を計った。定量分析の好適の入門書となろう。

('76.9)

●A5判

●220頁

●4,000円

ISBN

4-567-25196-2

薬学機器分析 [第2版]

2色刷

[編集]

武庫川女子大学教授

萩中 淳

神戸薬科大学教授

和田昭盛

本書は、薬学教育モデル・コアカリキュラム（平成25年度改訂版）の「機器を用いる分析法」、「分離分析法」、「臨床現場で用いる分析技術」の到達目標（SBOs）を網羅し、さらに新薬剤師国家試験出題基準および第十七改正日本薬局方に準拠した内容となっている。また、章末の演習問題で到達度を確認できるよう編集した。

('17.3)

●B5判

●310頁

●5,000円

ISBN

978-4-567-25576-9

薬学領域の機器分析学 [第2版]

[編集]

九州大学名誉教授

財津 潔

福山大学教授

鶴田泰人

薬学コアカリキュラム及び、日局16に準拠し、CBT、薬剤師国試に十分に対応できる内容となっている。薬学・臨床関連の機器分析の理解を必要とする人にとって不可欠な基礎から応用までをバランスよく学べる格好の教科書である。学習目標となるポイントを各章のはじめに箇条書で示し、何を学べば良いかを具体的に示した。

('13.4)

●B5判

●370頁

●4,800円

ISBN

978-4-567-25543-1

薬剤師に必要な臨床機器分析

[編集]

前摂南大学教授

秋澤俊史

6年制の薬剤師には臨床現場で使用されている検査機器に対する知識が要求される。本書では内視鏡、PET、CT、MRIなどの画像診断法、ドーピング検査や薬物動態に利用されているLC-MSなど、臨床の現場で使用されている医療機器に加え、血圧計、血糖値検査など家庭で用いられている医療器具の原理とデータ解析についてわかりやすく解説した。

(10.8)
●B5判
●210頁
●4,000円
ISBN
978-4-567-25640-7

わかりやすい機器分析学 [第4版]

[編集]

就実大学教授・学長

片岡洋行

日本大学教授

四宮一絵

本書は、薬学教育モデル・コアカリキュラム（平成25年度改訂版）の「機器を用いる分析法」、「分離分析法」、「臨床現場で用いる分析技術」の到達目標（SBOs）を網羅し、さらに新薬剤師国家試験出題基準および第十七改正日本薬局方に準拠した内容となっている。写真や図表を多く掲載し、記述内容もできる限りわかりやすくした、薬学生のための機器分析学の教科書である。章末問題など練習問題を最近の国家試験に対応した内容にするとともに、構造解析の演習を含め、思考力を要する問題も増やして解答・解説を充実させている。

(18.3)
●B5判
●410頁
●4,000円
ISBN
978-4-567-25613-1

なるほど分析化学

—数字となかよくする本—

[編集]

東京薬科大学名誉教授

楠 文代

東京薬科大学名誉教授

波澤庸一

本書は、高等学校で学んだ基本的な数学を基礎薬学分野の分析化学領域に適用できる計算力を培う入門書である。計算が苦手な低学年の薬学生が分析化学に関連する単位、濃度、溶液調製などの各項目の計算ができるようになるまでの橋渡しをするテキストである。

(12.3)
●B5判
●170頁
●2,200円
ISBN
978-4-567-25680-3

レーニンジャーの新生化学 [上・下] [第7版]

— 生化学と分子生物学の基本原則 —

フルカラー

[監修]

京都大学名誉教授
立命館大学総合科学技
術研究機構上席研究員

川寄敏祐

[編集]

京都大学大学院教授

中山和久

世界的に実績のある教科書の4年ぶりの改訂版。生化学・分子生物学領域の基礎から最先端までをカバーしており、初めて学ぶ学生のみならず幅広い専門分野の研究者までも対象としている。前回の大改訂、および今回の改訂によって、ポストゲノム時代を反映する網羅的オミックス解析や次世代シーケンシングに基づく病態生化学、遺伝子診断、システムバイオロジー、分子進化、CRISPR/Cas9システムを利用したゲノム編集、クライオ電子顕微鏡法によるタンパク質複合体の三次元構造解析などに関連する項目が特に充実し、生化学だけでなく、分子生物学の教科書として見ても最新の内容になった。本書の伝統である確かな化学に立脚するとともに、用語や慣例の丁寧な説明、親しみやすい例示や明快なグラフィックスを随所に盛り込んだ解説が特徴である。

('19.3)

[上]

●B5判

●1010頁

●8,800円

ISBN

978-4-567-24406-0

[下]

●B5判

●950頁

●8,800円

ISBN

978-4-567-24407-7

キャンベル・ファーレル生化学 [第6版]

フルカラー

[監訳]

京都大学名誉教授
立命館大学総合科学技
術研究機構上席研究員

川寄敏祐

名城大学教授

金田典雄

生化学・分子生物学の教科書として好評を得た前版に最新の知見を加え、さらに、免疫・脳科学など関連領域の成果を取り込んだ優れた教科書である。とても中型教科書とは思われない充実した内容をもつが、読みやすさにもさまざまな工夫が加えられている。アメリカで抜群に売れている教科書で、生命科学に興味をもつ学生に広く推奨したい良書である。

BIOCHEMISTRY, 6th ed.

('10.12)

●B5判

●1,110頁

●8,000円

ISBN

978-4-567-24382-7

NEW 生化学 [第2版]

2色刷

[編集]

武蔵野大学教授
北海道大学名誉教授

堅田利明
菅原一幸

昭和大学名誉教授

富田基郎

薬学系専門課程の学生に必要な「生化学」をわかりやすく解説した教科書。薬学教育モデル・コアカリキュラムのC9「生命をミクロに理解する」に盛り込まれた、細胞を構成する分子、生命情報を担う遺伝子、生命活動を担うタンパク質、生体エネルギー、生理活性分子とシグナル分子、遺伝子を操作する、の内容がもれなく紹介されている。

('06.3)

●B5判

●550頁

●8,500円

ISBN

978-4-567-24342-1

コメディカルの生化学

[監訳]

京都大学名誉教授
立命館大学総合科学技
術研究機構上席研究員

川寄敏祐

[編集]

名古屋市立大学
名誉教授

石原英子

本書は、医療関連の大学・短大の学生（特に看護学生）を対象に、図や表を多数掲げ、学生にわかりやすいよう工夫をこらした。医療の現場へ出てから種々の病態が理解できるよう、特に代謝異常などの疾患と関連づけて解説した。

('96.4)

●B5判

●230頁

●3,500円

ISBN 4-567-58030-3

薬学領域の生化学 [第2版]

2色刷

[編集]

東京薬科大学名誉教授 伊東 晃

履修すべき科目が多岐にわたる薬学生にとって、生化学は理解に膨大なエネルギーを要する教科書である。本書では、基礎課程の学生でも無理なく、かつ興味深く学習できるように解説に心がけた。生命現象の相互作用にとどまらず、疾病や治療薬との関連についても記述し、専門課程への架け橋として十分期待に添うものである。各章末には到達目標としてSBOとの関連についても記述した。

('13.8)

●B5判

●330頁

●5,000円

ISBN

978-4-567-24411-4

生体分子の化学

[編集]

九州大学名誉教授

兼松 顯

熊本大学名誉教授

國枝武久

生体を構成する4大物質群および生理活性物質類を対象とする生体分子の有機化学の部と、現象面からの有機化学的アプローチの部とからなり、基礎有機化学を修得した3~4年次生または大学院前期課程の学生を対象としたレベルを想定し、基礎的事項からかなり専門的なものまで取り入れた、有機化学と生物化学の境界領域を主な守備範囲とする特徴ある教科書。

(89.7)

●B5判

●430頁

●8,800円

ISBN 4-567-24041-3

新しい微生物学 [第5版]

2色刷

[編集]

東京薬科大学学長
東京薬科大学教授笹津備規
大野尚仁

東京薬科大学教授

野口雅久

「新しい微生物学」は、平成7年に初版が発行され、平成28年に第5版が発行される運びとなった。この版は、平成27年度からスタートした新モデル・コアカリキュラムの学習目標に添うように改訂した。新コアカリでは「感染症」「免疫・アレルギー疾患」が代表的疾患とされている。本書を通じて、これらの疾患に関する基礎的な内容を学ぶことができる。教科書として、また「共用試験 CBT」および「新薬剤師国家試験」のための総合学習の参考書としても活用していただきたい。6年生薬学部学生が勉強しやすいように、目次の後ろに、モデル・コアカリキュラムとの対応表を記載している。

(16.3)
●B5判
●510頁
●7,000円
ISBN
978-4-567-52057-7

やさしい微生物学

[編著]

東京大学名誉教授

関水和本久

本書は、薬学系学部での微生物学、化学療法学のための教科書である。微生物学の基本的考え方を学ぶことに重点をおいて執筆された。また、CBT試験及び薬剤師国家試験の準備に役立つよう、前出題委員の先生方にも入っていただき、懇切丁寧な配慮がなされている。

(11.2)
●B5判
●140頁
●2,800円
ISBN
978-4-567-52210-6

21世紀の考える薬学微生物学 [第3版]

[編集]

名古屋市立大学
名誉教授

池澤宏郎

本書第3版は21世紀の新しい指針である「薬学教育モデル・コアカリキュラム」に従いつつ、他方では年々の目新しい学問的進歩や近年発生した公衆衛生上の重大事件に目配りをした内容とすることを心がけた。また、解説に大きな力を注がれた第十六改正日本薬局方との間にも、矛盾が生じないように配慮した。

(11.9)
●B5判
●540頁
●5,800円
ISBN
978-4-567-52036-2

薬学生のための微生物実習法

[編集]

昭和薬科大学名誉教授

新井武利

薬学における微生物実験は病原微生物、更に免疫、遺伝子工学と非常に多岐にわたっている。これらを全般的に行うことは事実上不可能であり、必要最小範囲を決めることも困難である。本書では基礎技術の習得を目的とし、実験に当たって学生諸氏が常に理論性ある実験を行うよう研究課題を設けて理論的学習の一助としてある。

(84.10)
●B5判
●150頁
●3,400円
ISBN 4-567-52122-6

微生物学実験書 [第6版]

[編著]

名城大学教授
前名城大学准教授
名城大学名誉教授二改俊章
橋爪清松
杉原久義名城大学准教授
前名城大学教授
東京薬科大学名誉教授小森由美子
森 健
河野 恵

今回の改訂にあたっては、特にOSCEを意識して、手洗い、新しい消毒薬、医療現場での医薬品の無菌調製方法等について記述した。主として薬学部学生の病原微生物取扱いの入門書であると共に、公定書試験法についても理解し、実施できるよう配慮して書かれている。

(07.8)
●A5判
●180頁
●2,800円
ISBN
978-4-567-52075-1

基礎病原微生物学

[編集]

北里大学名誉教授

檀原宏文

北里大学名誉教授

田口文章

医療系の学生諸氏はこれ位は勉強して卒業し、現場で困った時にはこの教科書を開いて欲しいという願いのもとに、細菌、藻類、真菌、原虫、ウイルス、ファージ、プリオンに関する総論と各論、実習編(細菌、真菌、ウイルス)を一冊にまとめた。また、志賀潔著「細菌学者歴伝」を読みやすく編集してその全文を掲載した。

(05.8)
●B5判
●870頁
●13,000円
ISBN 4-567-52045-9

薬学領域の微生物学・免疫学 [第2版]

2色刷

[編集]

星薬科大学教授

辻 勉

本書は、長年にわたり薬学部のスタンダードな教科書として実績のあった「薬学生のための微生物学」の流れを汲み、微生物学の基礎から応用に至るまでを平易に解説することを企図したテキストである。今回の改訂にあたり、薬学領域で特に重要な感染症、化学療法及び免疫の分野をより充実させ、新薬学教育制度にも対応するよう配慮した。

(15.2)
●B5判
●590頁
●5,700円
ISBN
978-4-567-52201-4

薬学領域の病原微生物学・感染症学・化学療法学 [第4版]

2色刷

[編集]

千葉科学大学教授
愛知学院大学教授増澤俊幸
河村好章

[顧問]

国立医薬品食料衛生
研究所名誉所長
昭和薬科大学名誉教授
京都薬科大学教授・
学長

西島正弘

後藤直正

初版から続く病原微生物学、感染症学、化学療法学の連携をはかり統合的知識形成を図るとのコンセプトは堅持しつつ、発達著しいC型肝炎治療薬や抗HIV薬の記述、各種統計値のアップデート、並びに細部の訂正などを行い、より完成度の高いものを目指した。さらに、真菌学総論、真菌感染症については、新たな専門家に執筆者としてご参画いただいて、より専門性の高い内容にすることができた。

(18.3)
●B5判
●420頁
●5,700円
ISBN
978-4-567-52133-8

わかりやすい免疫学

2色刷

[編集]

武庫川女子大学教授

市川 厚

京都薬科大学教授

田中智之

本書は、はじめて免疫学を学ぶ学生を対象とし、免疫応答を個々の反応ではなく一連の流れとして理解した上で、日進月歩で進歩する医療、創薬での最先端の免疫について、これだけは知って欲しいという精選された項目を中心に図や逸話を用いながら興味をもって自己学習ができるように配慮された教科書です。

(08.2)
●B5判
●220頁
●3,800円
ISBN
978-4-567-53020-0

免疫学概説 [第3版]

[編集]

東京薬科大学名誉教授

宿前利郎

東京薬科大学教授

大野尚仁

薬学教育6年制のモデル・コアカリキュラムにおいて、免疫に関連した到達目標は基礎的な免疫学から免疫疾患まで広範囲に及んでいる。さらに免疫関連分子は医薬品として扱われている。本書は、薬学教育における免疫関連科目の教科書として企画したものであり、基礎的な免疫学から免疫疾患まで網羅して記載している。

(10.8)
●B5判
●260頁
●4,000円
ISBN
978-4-567-53422-2

薬学領域のコア免疫学

2色刷

[編集]

静岡県立大学教授

今井康之

免疫学は薬学領域でも重要な分野ですが、使われている言葉が難しくとっつきにくいと評判ではないでしょうか。逆に言えば、言葉さえ分かればよく理解できます。「免疫力」という言葉にも代表されるような免疫に対する過剰な期待をしりぞけ、基本的な科学的事実と考え方を軸に、臨床や薬物治療との接続を意識した教科書です。

(13.12)
●B5判
●280頁
●4,500円
ISBN
978-4-567-53030-9

化学療法学 [第2版]

[監修]

微生物化学研究所長
東京大学名誉教授
和歌山県立医科大学
客員教授
京都大学名誉教授
京都大学名誉教授

柴崎正勝

赤池昭紀

橋田 充

[編集]

京都薬科大学教授
武庫川女子大学教授

栄田敏之
岡村 昇

感染症と悪性腫瘍は医療に関係する各分野の専門家が協力して治療に当たらなければならない疾患です。本書は、感染症と悪性腫瘍に焦点をあて、将来、薬剤師を目指す学生にとって必要な知識を平易に解説したものです。各章末には、CBT および薬剤師国家試験の対策に活用できるように、確認問題を付しました。

(16.3)

●B5判

●260頁

●4,000円

ISBN

978-4-567-52491-9

ファーマコバイオサイエンス [第3版] —薬学生のための生物学—

[編集]

共立薬科大学名誉教授
東京薬科大学名誉教授小林静子
山川敏郎

前城西大学教授

谷 覺

本書は広範な生物学の領域から薬学生にとって必要な項目、細胞・物質代謝・遺伝・発生・恒常性・免疫・がん・バイオテクノロジー等を重点的に取り上げ、わかりやすく理解できるように図版を多くし、up-to-dateな進歩にも注意を払って記述。生化学・生理学・微生物学等の生物系専門課目の基礎的項目を盛り込み、これら専門課目の履修にも役立つ。

(' 96. 4)
●B5 判
●310 頁
●5,800 円
ISBN 4-567-44013-7

細胞生物学

2 色刷

[編集]

武蔵野大学教授

堅田利明

薬学系基礎課程の学生に必要な「細胞生物学」の基礎をわかりやすく解説した教科書。日本薬学会が作成した薬学教育モデル・コアカリキュラム〔生物系薬学を学ぶ〕に即して、細胞の構造、生命の維持と継続、遺伝情報の発現と制御、膜透過と物質輸送、細胞の情報伝達、細胞間コミュニケーションなどが、細胞生物学的視点からもれなく記述されている。

(' 07. 3)
●B5 判
●240 頁
●4,000 円
ISBN
978-4-567-44101-8

新細胞生物学

2 色刷

[編集]

前慶應義塾大学教授
帝京大学教授竹鼻 眞
野尻久雄

武庫川女子大学教授

高橋 悟

「わかりやすく細胞の営みを学ぶ」を目指した教科書である。身体はたくさんの細胞から構成されており、身体の仕組みを学ぶ上で、細胞生物学は、薬系、医療系学部にとって生命を学んでいくための基本の学問であり、近年ますますその重要性が増して来ている。本書は“細胞とは何か!”を最新の知見を交えながらわかりやすく学べるようにと心がけたもので、章末には関連疾病についても解説した。極力、他の分野との内容の競合を避け、細胞の営みを中心に構成をした。高校時代に生物学に縁の無かった学生にも親しみやすい内容となっている。

(' 13. 3)
●B5 判
●280 頁
●4,000 円
ISBN
978-4-567-44110-0

薬学のための分子生物学

2 色刷

[編集]

名城大学教授

金田典雄

昭和薬科大学教授

伊東 進

本書は、1章から8章まで、細胞の基本、遺伝子構造、セントラルドグマ、シグナル伝達、さらに最新の遺伝子工学の応用まで、薬学における分子生物学を極めてわかりやすく解説している。また、医療系学生のために、分子生物学の知識と疾患や医薬品との関連が、「医療とのつながり」として随所に記載されている。本書は内容の難易度のバランスも良く、薬学生だけでなく、広く医療系の学生に有用なものである。

(' 14. 4)
●B5 判
●330 頁
●5,000 円
ISBN
978-4-567-44120-9

薬学生のための基礎生物

2 色刷

[編著]

武庫川女子大学教授

中林利克

武庫川女子大学
名誉教授

吉田雄三

本書は、高校で生物を学んでいない者を含めた、全ての薬学部新入生を対象に、「薬学が化学物質である薬と生命との相互作用を対象とする学問である」ことへの気づきを与え、薬学教育モデル・コアカリキュラムに沿った生物系薬学専門科目の学習に向けた基盤を形成することを意図した教科書である。本書は、生物系導入教育のテキストに一般的な高校生物の復習、生命科学のダイジェストの紹介、あるいは専門科目に必要な基礎事項を覚えさせることなどを指すものではなく、「薬学における生物系初年次教育」に用いることを目的に、上記の視点に立って編集したものとなっている。

(' 19. 02)
●B5 判
●200 頁
●3,000 円
ISBN
978-4-567-44130-8

遺伝子工学

—基礎から医療まで—

2色刷

[監修]

岡山大学名誉教授

早津彦哉

[編集]

元日本薬科大学教授
就実大学教授

根岸和雄
中西 徹

学部学生のための系統立ったわかりやすい教科書を目指した。先端的なことからや遺伝子工学の専門的技術については、細部よりも概要や医療を意識した意義の理解を目指した内容。各章の初めに国試頻出事項や用語のまとめを、各章末に演習問題を掲載した。関連する話題、少し難しい事項は Tea Break というコラムを設けて楽しい読み物とした。

(17.4)

●B5判

●250頁

●4,000円

ISBN

978-4-567-45020-1

新しい機能形態学 [第3版] ーヒトの成り立ちとその働きー

2色刷

[編集]

前慶應義塾大学教授

竹鼻 眞

武庫川女子大学教授

森山賢治

医薬系を学ぶ基本とも言うべき科目の一つである、機能形態学を分かりやすく習得できることを目指した。人体の構造と機能の基礎を理解できるよう、新コアカリキュラムに沿って項目を配し、この後に学習する薬理学や病態生理学等に抵抗なく移行できるよう、人体の正常な状態の理解を意識した学習内容である。量的には一年間の学習を目指しているが、取捨選択により半年での学習でも十分に理解可能な内容である。本書の学習で人体に興味を持つことによって、将来、医薬系分野で活躍するに十分な知識が得られんことを望んでいる。

(15.9)
●B5判
●460頁
●5,000円
ISBN
978-4-567-51562-7

カラスケッチ生理学 [第2版]

[監訳]

藤田学園保健衛生大学
名誉教授

永田 豊

初版訳が出版されてから15年が経過して出たこの第2版訳は、多くの改変がなされている。例えば近年急速に進歩してきた分子生物学的知見を基盤にした細胞間の情報伝達機構や免疫反応などの項目が新たに図譜や記述と共に追加されて、病気の診断や治療にも役立つものがある。

THE PHYSIOLOGY COLORING BOOK, 2nd ed.

(05.9)
●A4判
●340頁
●3,800円
ISBN 4-567-51111-5

カラスケッチ解剖学 [第4版]

[著]

W. Kapit

L. M. Elson

[訳]

東海大学非常勤講師

長戸康和

本書は、第3版までの構成を一新し、図と解説文を見開きにした。これによって学習者が自らの手で着色しながら諸器官の構造を理解し、記憶していくという学習法をさらに効率よく進めることができる。また、運動器官系を中心に図が追加された。これによって機能的な構成の理解がより一層深まり、医学生をはじめ看護師・理学療法士および作業療法士を目指す学生を含め人体に関心を持つ初学者にとっても有用な学習書となる。

THE ANATOMY COLORING BOOK, 4th ed.

(15.2)
●A4判
●4,000円
ISBN
978-4-567-51714-0

薬用植物学

[著]

東京薬科大学名誉教授
九州大学名誉教授
元北陸大学助教授

指田 豊
西岡五夫
山本久子

長崎国際大学名誉教授
元帝京大学助教授
元杏林大学講師

正山征洋
布万里子
吉村 衛

薬用植物学の内容は形態学、分類学、生態学、成分、育種などの広い範囲に及んでいる。短かい講義時間の中で、これらの内容をどう教え、学生に興味を持たせるかは担当者の常に悩むところである。本書は永年講義を担当してきた著者が経験を生かして薬用植物学の主要な事項をやさしく記述したものである。

(' 85. 6)
●B5判
●270頁
●4,500円
ISBN 4-567-41083-1

カラーグラフィック薬用植物 [第4版]

—常用生薬写真 植物性医薬品一覽—

4色刷

[編集]

元日本大学教授
昭和薬科大学教授

北中 進
高野昭人

横浜薬科大学教授

寺林 進

第4版では第十六改正日本薬局方、日本薬局方外生薬規格2012に収載の全ての生薬並びに「一般用漢方処方」に登場する生薬（動物・鉱物生薬も含む）、これ以外の主要な一般医薬品に用いられる生薬、ハーブ・サプリメントとこれらの原料植物、さらに医薬品抽出材料となる植物も掲載した。本版は従来のB5判からA4判にスケールアップし、新たに生薬の解説と用途・製剤の項を加えると共に、植物性医薬品の要点を纏めた付表と連動させ活用しやすいように配慮した。また新コアカリキュラムで提示された植物の主な内部形態や法律によって取扱いが規制されている植物などについても、写真、図及びコラムを取り入れると共に基本的な外部及び内部形態の項を取り入れ、理解しやすいような構成にした。

(' 15. 2)
●A4判
●200頁
●4,200円
ISBN
978-4-567-41005-2

最新薬用植物学

[編集]

岡山大学名誉教授

奥田拓男

薬用植物が、漢方薬を初め他種類の医薬品として使用され、また広く健康保持にかかわっているだけでなく、今日の主要医薬品多数の開発原点であることを考慮し、成分研究や薬効解析その他技術の最近の進歩をも取り入れて編集した。漢方処方例をも記す一方、読者の理解と興味を増進するために多数のコラムでの解説とカラー写真による総合理解を図り、また各ページの内容を見やすくするよう見出しを新しくした。

(' 08. 3)
●B5判
●260頁
●5,600円
ISBN
978-4-567-41124-0

エッセンス薬用植物学

[編集]

東北薬科大学名誉教授

大澤啓助

薬用植物をEngler分類系(1964)による配列により記載した。特に日本薬局方に収載されている生薬や漢方処方に配合されている生薬の原植物について、植物名、薬用部位、主な成分、用途などわかりやすく解説した。

(' 95. 3)
●B5判
●250頁
●5,800円
ISBN
978-4-567-41132-5

最新生薬学 [第2版]

[編集]

岡山大学名誉教授

奥田拓男

1) 第2版では漢方用の生薬、処方エキスについて追加記述した。2) 各生薬は有効主成分の類別に配列し、現代医薬の基礎としての生薬の理解と、他教課目との連携の強化を図った。3) 各生薬の解説を、重要基本事項と関連事項とに分け、学習しやすいように努めた。4) 要所にコラムを設けて解説を加えた。

(' 11. 9)
●B5判
●380頁
●6,800円
ISBN
978-4-567-42161-4

生薬学 [第9版]

[著]

大阪大学名誉教授
前近畿大学教授
昭和大学名誉教授
共立薬科大学名誉教授
熊本大学名誉教授

北川 勲
桑島 博
庄司順三
友田正司
野原稔弘

福岡大学教授
東京大学名誉教授
日本大学名誉教授
九州大学名誉教授
北見工業大学名誉教授

金城順英
三川 潮
滝戸道夫
西岡五夫
山岸 喬

第9版の発行は、第17改正日本薬局方が平成28年4月から適用されたことに伴い、改訂し、発行するものである。第16改正日本薬局方第1, 2追補および第17改正日本薬局方に新規収載された生薬と漢方薬を追加した。

(' 17. 2)
●B5判
●580頁
●7,200円
ISBN
978-4-567-42210-9

薬学生のための薬用植物学・生薬学テキスト

[編集]

徳島大学副学長
姫路獨協大学学長

高石喜久
本多義昭

大阪薬科大学名誉教授 **馬場きみ江**

本書は、薬学教育モデル・コアカリキュラムのC7「自然が生み出す薬物」について、医療現場で必要となる薬用植物や生薬、他の医薬資源に関する基本的な知識を漏らさず、かつ簡潔明瞭にまとめたものである。総論の部では、薬用植物編と生薬編とに分けて、分類、形態、生産、歴史品質評価等をわかりやすく解説した。また各論の部では、局方生薬を植物の系統分類にしたがって整理し、基原、性状、特徴成分、薬理、適用等要点を簡明に解説した。「薬学生のための天然物化学テキスト」は本書の姉妹編である。

(' 09. 2)
●B5判
●260頁
●4,800円
ISBN
978-4-567-41160-8

天然医薬資源学 [第6版]

[編集]

慶應義塾大学名誉教授
千葉大学教授

竹田忠敏
斉藤和季

明治薬科大学名誉教授
北里大学教授

高橋邦夫
小林義典

第6版は、平成28年4月1日に適用された第十七改正日本薬局方に基づき、加筆訂正するとともに生薬学、天然物化学領域における研究の発展並びに実践の上に立ち、より教育研究及び医療の場における生薬、漢方薬に対する認識の変化に沿って改訂し、発行したものである。薬剤師及び薬学者としてのこの分野での基本的資質育成のためのエッセンスを含んだ内容とした。

(' 17. 2)
●B5判
●440頁
●6,800円
ISBN
978-4-567-43126-2

薬学生のための天然物化学テキスト

2色刷

[編集]

徳島大学副学長
姫路獨協大学学長

高石喜久
本多義昭

大阪薬科大学名誉教授 **馬場きみ江**

本書は薬学教育モデル・コアカリキュラム、C7自然が生み出す薬物(2)「薬の宝庫としての天然物」を学ぶため、自然が生み出す薬物、天然物質の構造・生合成と取り扱い方、機能性天然物質、医薬の現場で使用される天然医薬品などについて記述し、将来医療に関わる薬学部学生に役立つ内容とした。記述は学生にわかりやすく、必要最低限とし、医療上重要な内容は特に漏れのないように心がけた。姉妹書「薬学生のための薬用植物学・生薬学テキスト」と併用されることをお薦めする。

(' 09. 4)
●B5判
●250頁
●4,500円
ISBN
978-4-567-43160-6

天然薬物化学

[編集]

九州大学名誉教授

川崎敏男

九州大学名誉教授

西岡五夫

薬系大学の学部学生のための生薬化学、植物薬品化学などの教科書であるが、生薬、植物に限らず、微生物、動物の成分、ヒトの内在性生理活性物質まで含め、広義の薬物としての天然物全般の化学を内容としている。薬学生としての天然物化学の基礎の習得に重点をおき、かつ生薬学その他の薬学諸教科との関連を配慮し、局方収載の天然薬物をほぼ網羅している。

(' 97. 3)
●B5判
●320頁
●6,000円
ISBN 4-567-43084-0

医療を指向する天然物医薬品化学 [第2版]

[編集]

元日本大学教授

北中 進

日本薬科大学教授

船山信次

本書は、6年制薬学教育の中で医療薬学科目および実務実習が進められる中で、天然物医薬品がどのように関与し、利用されているのかなど医療と結び付けて編集された。従来の化学構造式中心の天然物の紹介のみならず、生理活性、薬理活性に重点をおき、医療現場で利用されている医薬品についてもできるだけ紹介する事に努めた。

('11.3)

●B5判

●450頁

●5,600円

ISBN

978-4-567-43111-8

最新天然物化学 [第2版]

[編]

岡山大学名誉教授

奥田拓男

1) 全体を (i) 総論：天然有機化合物の生合成と構造決定の記述を含む (ii) 各論：生合成経路別 (iii) 特異活性化合物：活性別に解説 (iv) 天然有機化合物の生産と採取、服用後の変化等について解説の4群に分けて記述した。

2) 各章の初めに、その章の要点をまとめて枠内に記述して理解し易いように図った。

3) 生薬学、薬用植物学及び薬学他教科目との連携を図った。

('13.2)

●B5判

●330頁

●5,000円

ISBN

978-4-567-43096-8

薬用植物と生薬

フルカラー

[編著]

千葉科学大学名誉教授

木島 孝夫

千葉科学大学教授

高崎 みどり

第十七改正日本薬局方収載の生薬の中から100余種と、天然由来医薬品として収載されている化合物について、その基原植物の大判写真と生薬の写真を掲載。薬用植物学を学ぶ機会が少なくなっている昨今、基原植物の特徴や生薬の性状を知ることが天然医薬品資源を正確に理解することに繋がるものと考え。また、植物や生薬の解説文と共に主要成分や、注目すべき化合物の化学構造が示されており、天然物化学を理解する上でも有用である。四季を彩る美しい薬用植物の写真集としても楽しめる。

('18.2)

●A4判

●130頁

●4,000円

ISBN

978-4-567-41170-7

薬学生のための漢方薬入門 [第4版]

[編著]

東京薬科大学名誉教授

指田 豊

東京薬科大学教授

三巻祥浩

漢方薬が医療現場で日常的に使用されるようになり、ほとんどの薬学部で漢方薬の講義や実習が必修化されている。

本書は漢方医学を初めて学ぶ薬学生のために、漢方の基本的な考え方および漢方薬の基礎から応用までをやさしく述べたものである。

第4版では第3版を第十七改正日本薬局方に準拠した内容に増補・改訂し、さらに漢方薬の適応、副作用、臨床応用については、薬学部5年次の実務実習でも役立つ内容に充実させた。

('17.1)

●B5判

●240頁

●3,800円

ISBN

978-4-567-42074-7

漢方薬学**—現代薬学生のための漢方入門—**

[編]

岡山大学名誉教授

奥田拓男

- 1) 現代医療の中の漢方薬を対象とした。
- 2) 古方の体験の集積とまとめ方を重視しながら、現代の諸病治療とのつながりを骨格とした。
- 3) 各処方を使い分けについて、具体例を用いて漢方の基本方針の理解を進めるよう解説した。
- 4) 各処方の構成生薬と成分の役割の理解に役立つよう、現代薬学で見出された効能、活性について説明を加えた。

('09.2)

●B5判

●190頁

●3,600円

ISBN

978-4-567-42170-6

漢方医療薬学の基礎 [第2版]

[編集]

北海道大学名誉教授

野村靖幸

医療における漢方の有用性が認識され、東西融和の医療が重みを増している。また医学教育に続いて六年制薬学教育のモデル・コアカリキュラムにも「和漢薬を概説できる」が到達目標に掲げられている。本書は平成22年刊行の「漢方医療薬学の基礎」の第2版である。漢方の基礎を学習し医療応用をめざす薬学生、薬剤師、医師、研究者に格好の良著として推薦する。

('12.1)

●B5判

●300頁

●4,000円

ISBN

978-4-567-42191-1

日本薬局方要説 [第7版]

[共著]

東京薬科大学名誉教授

菊川清見

東京薬科大学名誉教授

長坂達夫

元東京薬科大学教授

伊奈郊二

元東京薬科大学教授

加藤哲太

日本薬局方は、医薬品の品質基準を示す規格書である。極めて多岐にわたる日本薬局方の内容を正確に理解し、正しく運用するのをサポートできるように、コンパクトに編集してある。今回の第十六改正日本薬局方の施行に基づき全面的な改訂を行っており、国家試験の対策にも十分役立つものと考ええる。

('12.2)

●B5判

●290頁

●3,600円

ISBN

978-4-567-01127-3

薬局方試験法 [第9版]**—概要と演習—**

[共著]

北里大学名誉教授

梶 英輔

武蔵野大学教授

伊藤清美

前いわき明星大学教授

倉澤嘉久

前横浜薬科大学教授

武田収功

前横浜薬科大学教授

津田泰之

北里大学准教授

西野貴司

北里大学教授

本間 浩

昭和52年に初版を発行して以来好評をいただいている本書を、第十六改正日本薬局方に準拠して改訂を行った。特に製剤総則をはじめとする大幅な改訂に対応した。6年制薬学教育に対応する新国家試験においても、薬局方はさまざまな試験科目の根幹をなす内容を含んでおり、本書は、演習問題を豊富に収録し、その要点の整理と演習を行うのに相応しい内容構成となっている。また、第8版から加えた「医薬品各条を有効に利用するために」の章も一層充実させた。

('11.10)

●B5判

●440頁

●5,800円

ISBN

978-4-567-01117-4

薬学生のための医療統計学

[編集]

名城大学名誉教授 砂田久一

本書は、基礎編と応用編からなり、基礎編〔医療薬学と統計・母集団と標本・推定・検定〕では基礎知識が得られるように、また応用編〔実験計画書・管理図・統計処理の実際例・50%反応値〕では医療における様々なデータの4統計処理に関する内容を事例を挙げながらわかりやすく解説している。薬剤師国試対策にはもちろん医療従事者にとっても有用な書である。

(' 01. 3)
●A5判
●390頁
●5,800円
ISBN 4-567-76360-2

薬学のための医療統計学

[編集]

北里大学教授 竹内正弘 星薬科大学名誉教授 細川友和
城西国際大学教授 山村重雄

本書は、統計の基礎から臨床研究に必要な応用統計までを実例を挙げながらわかりやすく解説している。薬学教育モデル・コアカリキュラムの「生物統計」、「臨床研究デザインと解析」にも対応しており、薬剤師国試対策にはもちろん医療従事者にとっても有用な書である。

(' 14. 4)
●B5判
●270頁
●4,000円
ISBN
978-4-567-76370-7

よくわかる薬学計算

[編集]

帝京大学教授 中込和哉 名城大学名誉教授 砂田久一
帝京大学准教授 馬渡健一 前帝京大学教授 戸原 明

本書は、薬学に入学した学生が『薬学を学ぶために必要な』計算問題集である。自分で勉強を進めることができるように、すべての問題に解説をつけ、問題を解き進むことで理解を深めることができるように工夫がなされている。各項目ごとに、高校卒業レベルの知識で解けるやさしい問題から国家試験問題まで系統的に配置されている。

(' 05. 3)
●B5判
●270頁
●3,200円
ISBN
978-4-567-40073-2

ポイント薬学計算 [第3版]

—考え方から解き方まで—

[著]

明治薬科大学名誉教授 坂本正徳

本書は、新しい6年制薬学教育において計算問題が苦手な薬学生に薬学計算の考え方、解き方をひとりでマスターできるよう配慮して書かれたものである。例題は基礎薬学（分析化学、物理化学）、医療薬学の過去20年間に出题された重要問題を中心に選び、式の誘導を含めて計算過程を丁寧に解説した。新入生のみならず上級生にとっても薬剤師国家試験対策に大変役立つ有用な書である。

(' 11. 8)
●横A5判
●300頁
●2,800円
ISBN
978-4-567-40013-8

ポイントNEW 薬学計算 [第2版]

—考え方から解き方まで—

[著]

明治薬科大学名誉教授 坂本正徳

初版から長年好評を得てきたが、新しい時代に対応すべく10年ぶりの改訂である。最後に有機反応速度論、薬物速度論を中心にした最近の薬剤師国家試験の問題とその解説を加え、内容を充実させた。きっと薬学計算の座右の書となるものと確信している。

(' 08. 2)
●横A5判
●280頁
●3,500円
ISBN
978-4-567-20311-1

ポイント化学計算 [第4版]

－考え方から解き方まで－

[著]

明治薬科大学名誉教授 坂本正徳

本書は、既刊「ポイントNEW薬学計算」の姉妹編である、大学初年度向けの教科書または参考書である。記述は簡潔平易で、重要事項（ポイント）の説明、その理解を深めるような例題、さらに応用をつけるための練習問題から構成されており、読者は本書を通して、式の導き方（Why）、使い方（How）、解き方（What）に至る筋道を学ぶことができる。単位を国際単位に統一すべく改訂した。

(' 06. 2)

●横 A5 判

●300 頁

●2,800 円

ISBN 4-567-20044-6

新・薬学概論 [第3版]

[編集]

東京大学名誉教授

廣部雅昭

千葉大学名誉教授

山崎幹夫

6年制の導入により薬学教育は現在大きく変わりつつあるが、近年の変化をも俯瞰し、新しい薬学の未来を展望しつつ、改めて確たる歴史観に立脚し、薬学の普遍的な使命である、薬を創る薬学、薬をつかう薬学、健康を守る薬学、社会の中の薬学、というそれぞれの切り口から、今「何をいかに学ぶべきか」についての指針を薬学初期課程の学生に示すことを意図し、再度改訂を行った。

(14.3)
●B5判
●150頁
●3,500円
ISBN
978-4-567-40122-7

わかりやすい薬学英语

[共著]

北里大学教授・学長
名城大学名誉教授伊藤智夫
鈴木英次第一薬科大学教授
前名城大学教授桜田 司
西田幹夫

薬学生が、自習で学部レベルから、薬系大学院入試に必要なレベルの英文解釈の力をつけられるように工夫されている。化学系、物理系、生物系、臨床薬学系、の各分野から、大学院入試に出題された文章と、さらに厳選されたトピックスについて、注、解説とともに、全文の「和訳例」がついている。その上、力だめしの例題や、必要な英単語リストも掲載されている。

(' 96. 3)
●B5 判
●250 頁
●3, 000 円
ISBN 4-567-00521-X

話しながら学ぶ化学英語

[著]

福馬淳子

本書は著者のアメリカ留学生活の経験をふまえ、化学英語をすこしでも楽しく、化学用語が煩雑でむずかしいという人のためにも、できるだけ系統的にかつ能率的に身につけられるよう配慮して執筆されている。また続編では“話す英語”から“書く英語”にもふれている。自然科学専攻の方々はもちろんのこと、その他の分野の方々にとっても大変役に立つ書である。

(' 85. 6)
●B6 判
●130 頁
●1, 500 円
ISBN 4-567-00471-X

続 話しながら学ぶ化学英語

[著]

福馬淳子

本書は著者のアメリカ留学生活の経験をふまえ、化学英語をすこしでも楽しく、化学用語が煩雑でむずかしいという人のためにも、“話す英語”から“書く英語”にもふれている。自然科学専攻の方々はもちろんのこと、その他の分野の方々にとっても大変役に立つ書である。

(' 87. 12)
●B6 判
●134 頁
●1, 500 円
ISBN 4-567-00476-0

わかりやすい医療英語

[編集]

名城大学名誉教授

鈴木英次

[共著]

名城大学名誉教授
前名城大学教授
名城大学教授
名城大学教授
前名城大学教授
前名城大学教授鈴木英次
西田幹夫
金田典雄
亀井浩行
平野正美
吉田 勉

本書は、薬学、看護学などの学生を対象とする。高頻度の医療単語の語源、基礎から臨床分野の英文を厳選し、詳しい語句の解説と演習によって、正確な和訳の習得を目指した。テキスト、自習書として最適である。

(' 08. 3)
●B5 判
●250 頁
●3, 000 円
ISBN
978-4-567-00530-2

薬学領域における臨床医学

[共著]

藤田保健衛生大学
名誉教授
前名城大学教授

篠原力雄

前神戸薬科大学教授

太田光熙

松葉和久

本書は、病態を正しく把握するために必要な臨床検査特に生化学検査を主体的に概説している。また、TDMを要する薬剤については、モニタリングの際の注意すべき点を詳述している。更に主要な疾病とその特徴、治療薬について述べられ実務的な内容に富んでいる。本書は薬剤師の服薬指導、病態モニタリングには必携の本である。

(' 02. 9)
●B5判
●200頁
●3,500円
ISBN 4-567-56021-3

わかりやすい臨床検査医学

—異常値のメカニズムと疾病の理解のために—

[編著]

藤田保健衛生大学
名誉教授

篠原力雄

患者の診断・治療に携わる人は、臨床検査値と疾患・病態、薬の副作用などとの関連を把握することが大切である。本書は、コメディカル（看護師、薬剤師、管理栄養士、臨床検査技師など）の方々に役立つ臨床検査値の見方、疾患の概要、ガイドライン・診断基準および基準値などについて、その要点をコンパクトにまとめたものである。

(' 11. 3)
●B5判
●110頁
●2,500円
ISBN
978-4-567-56030-6

薬学生のための新臨床医学 [第2版]

—症候および疾患とその治療—

2色刷

[編集]

東京薬科大学教授

市田公美

帝京大学教授

細山田真

これまでの薬学教育に不足していた疾病に関する知識とその背景を、実際に臨床の場で活躍する医師が中心となり、薬学生向けにわかりやすく解説したテキスト。本書の内容は「症候とその治療」と「疾患と薬物」の2部で構成され、薬学教育モデル・コアカリキュラム（平成25年度改訂版）に準拠している。臨床に必要な疾患の病態生理から治療までを理解しやすいように記述されている。

(' 15. 9)
●B5判
●820頁
●9,800円
ISBN
978-4-567-49791-6

最新薬物治療学

[編集]

和歌山県立医科大学
客員教授
京都大学名誉教授
明治薬科大学教授

赤池昭紀

横浜薬科大学教授
京都大学大学院教授石井邦雄
金子周司

越前宏俊

6年制薬学教育が始まり、医療分野で活躍するために必要とされる薬物治療学の知識修得の重要性が高まっている。本書は、薬学教育モデル・コアカリキュラムにおける「薬物治療」の内容をカバーしつつ、最適な薬物治療に向けて薬剤師が持つべき疾病の病態と薬物治療に関して、必要かつ十分な記述をもつ教科書としてまとめた。

(' 08. 3)
●B5判
●490頁
●5,000円
ISBN
978-4-567-49432-8

進歩する薬物治療 DDS 最前線 [第2版]

[著]

福山大学教授

金尾義治

今話題のDDS製剤について、開発の経緯、適用される疾病、作用機序などが明快に説かれている。第2版では、さらに最新のDDS製剤を網羅し大幅に追加掲載した。読者は、本書を通してDDS製剤の仕組みをはじめ、その医学的根拠や社会的ニーズを知ることができる。教科書としてはもとより、DDS製剤の動向を知るための解説書として、薬剤師、研究者諸氏にもお薦めできる好著である。

(' 10. 2)
●B5判
●280頁
●3,800円
ISBN
978-4-567-48321-6

新編プログラム学習による病態と処方解析

[編集]

北海道大学教授
第一薬科大学教授

井関 健
松山賢治

徳島文理大学名誉教授 岡野善郎

6年制薬学教育の目的は、患者の病態を把握し、医師と患者の間で薬剤の適正使用を推進する薬剤師教育にある。本書はコアカリキュラムに沿って疾病と処方の意義について詳述した本である。プログラム学習方式により、要点をQ&Aの形で浮き彫りにし、フィードバックで学習することによって、ポイントを把握できる。薬学生はもちろん、第一線の薬剤師の要求にも十分答えうる一冊である。

(13.3)
●B5判
●540頁
●4,000円
ISBN
978-4-567-48391-9

グッドマン・ギルマン薬理書 [第12版] —薬物治療の基礎と臨床—

[監訳]

京都大学名誉教授
島根医科大学名誉教授
山梨大学名誉教授

高折 修二
橋本敬太郎

和歌山県立医科大学
客員教授
京都大学名誉教授
横浜薬科大学教授

赤池 昭紀
石井 邦雄

薬理学のバイブルともいわれる本書は第12版でも大幅に改訂され、薬物遺伝学や癌の標的治療など最新の情報が豊富に盛り込まれている。しかし、薬理学と他の分野を関連させ、薬物治療の基礎と臨床を詳しい解説するという原則は守られており、学生にはわかりやすく、臨床医や研究者にとっても極めて役に立つ薬理書である。

THE PHARMACOLOGICAL BASIS OF THERAPEUTICS, 12th ed.

(' 13. 4)
[上]
●B5判
●1480頁
●19,500円
ISBN
978-4-567-49800-5
(' 13. 4)
[下]
●B5判
●1230頁
●19,500円
ISBN
978-4-567-49801-2

最新基礎薬理学 [第3版]

[顧問]

東京大学名誉教授
名城大学名誉教授
京都薬科大学名誉教授

高木敬次郎
亀山 勉
岡部 進

[編集]

京都薬科大学名誉教授
東京理科大学名誉教授

竹内孝治
岡淳一郎

薬学生が知っておかねばならない薬理学の基礎的項目を、多くの図表と薬理的なものを見方を随所に織り交ぜ、コアカりに準拠して解り易く解説している。バランスのとれた章構成であり、学生用としては内容、量ともに最適の教科書。第十六改正日本薬局方準拠。

(' 11. 10)
●B5判
●520頁
●7,500円
ISBN
978-4-567-49452-6

医療薬学最新薬理学 [第10版]

[編集]

新潟薬科大学名誉教授
国際医療福祉大学教授

長友孝文
武田弘志

武庫川女子大学教授
城西大学教授

篠塚和正
荻原政彦

本書は長年の歴史と定評のある薬理学の教科書である。最近の分子薬理学の進歩を取り入れると共に、薬理作用および代表的な薬物の化学構造式とその基本骨格を取り入れた。薬物の作用点・作用機序・薬物と化学構造が理解できる。本書は、学生・薬剤師にとって貴重な教科書または参考書として最適なものとなっている。

(' 16. 9)
●B5判
●600頁
●7,600円
ISBN
978-4-567-49058-0

疾患別薬理学 [第4版]

[共著]

赤池 昭紀
亀井 千晃
玄蕃 宗一
塩見 浩人
堀坂 和敬
益川 徹
森本 史郎

岡本 博
仮家 公夫
小井田雅夫
秦 多恵子
前田 定秋
松村 靖夫
吉野 伸

第4版では、薬物の適正使用や情報提供の専門基礎となる薬理学を、ヒトの生体分子・遺伝子レベルで、生理・生化学の要点を把握し、薬物作用機序(薬物動力学)の理解を助ける目的で、図表を多くした。また、生理活性物質の生理・生化学や、神経薬理学の基礎知識の充実に努めた。

(' 01. 11)
●B5判
●830頁
●8,000円
ISBN
978-4-567-49074-0

詳解薬理学

2色刷

[編集]

熊本大学大学院教授
近畿大学教授

香月博志
川畑篤史

星薬科大学教授

成田 年

薬科大学・薬学部での薬理学の講義テキストとして必要十分かつ最新の情報を網羅し、医学・生命科学分野の関連事項と併せて、薬理学に関する広範囲の知識を系統立てて習得できるように構成。薬学教育モデル・コアカリキュラム改訂版(平成27年度以降入学者対象)準拠。

(' 15. 9)
●B5判
●670頁
●7,000円
ISBN
978-4-567-49510-3

薬理学—医薬品の作用—

[編集]

明治薬科大学名誉教授
徳島大学特任教授

竹内幸一
福井裕行

帝京大学教授

栗原順一

薬剤師教育6年制カリキュラム、薬剤師国家試験出題基準に準拠した教科書である。主要医薬品には、効能・効果、用法・用量、警告・禁忌、副作用、相互作用などを記述して、病院実習、薬局実習の基礎知識となるように配慮した。国家試験対策にも充分対応できる内容になっている。

(`05.9)
●B5判
●620頁
●7,600円
ISBN 4-567-49422-9

新薬理学テキスト [第3版]

2色刷

[編集]

東北大学名誉教授

佐藤 進

薬学教育の4年制から6年制への移行により、基礎薬学から臨床薬学への橋渡しとなる薬理学の習得の必要性はますます重視されている。本書は、“簡潔明瞭”な説明・記述を特徴とし、限られた時間内での薬理学講義のテキストとして使用され、効率のよい学習を目指している。

(`11.3)
●B5判
●550頁
●6,800円
ISBN
978-4-567-49493-9

最新薬理学

2色刷

[編集]

和歌山県立医科大学
客員教授
京都大学名誉教授

赤池昭紀

横浜薬科大学教授

石井邦雄

医療の現場では、チーム医療に向けて大きな方向転換がなされつつある。したがって、これからの薬剤師には、これまで以上に薬の専門家としての揺るぎない知識が求められる。本書はそのような薬剤師の育成を目指して、最新の薬理学の知見をベースに0から書き起こされた。

(`12.1)
●B5判
●670頁
●6,000円
ISBN
978-4-567-49020-7

薬理学実習書

[編集]

大阪薬科大学名誉教授

森本史郎

本書は、主として薬科大学における薬理学実習のテキストとして、次の点に留意して編著したものである。1. 各実習項目に関する薬理学の基礎を十分に掴めるように、項目ごとに概説を設けて解説した。2. 図、表をできるだけとり入れ、目でみてわかる薬理学実習書を目指し、また、実験動物、その取り扱い方、実習機器についても解説を加え、学生諸氏が自ら実習を進められるように配慮した。

(`82.4)
●B5判
●130頁
●2,800円
ISBN 4-567-49242-0

コメディカルの薬理学

[監修]

京都府立医科大学
名誉教授

栗山欣弥

本書は主として医療活動に携わる看護学生の薬理学テキストとして編まれた。近年、多くの医薬品の作用や副作用発現機構は複雑になってきた。本書は現代の医療現場で役立つ内容を、図・表を多用し平易に解説した。

(`96.3)
●B5判
●280頁
●3,500円
ISBN 4-567-58040-0

薬理学実験指針

[著]

名城大学名誉教授
名城大学名誉教授
岐阜薬科大学名誉教授

伊藤幹雄
亀山 勉
永井博弐

岐阜薬科大学名誉教授
名城大学名誉教授
藤田医科大学客員教授

江田昭英
鈴木良雄
鍋島俊隆

本書は旧書「薬理学実習指針」を全面的に改訂し、最近の薬理学の進歩、新しい実験方法をできるだけ取り入れた。文章はできるだけ平易に、実験は項目別に実験動物、実験器具、実験手順を記述し、図表などを取り入れ、観察のポイントも各実習項目ごとに解説した。また実験動物の解剖、その取り扱い方、実験機器、薬物の投与方法、溶液調製法などについてもできるだけ詳細に解説した。

(`83.4)
●B5判
●140頁
●2,600円
ISBN 4-567-49312-5

よくわかる薬物相互作用

[監修]

東北医科薬科大学学長
東北大学名誉教授

高柳元明
水柿道直

[編集]

東北大学医学部附属
病院薬剤部薬務室長

我妻恭行

薬物相互作用の教科書・参考書。本書は2部構成になっており、総論を読めば誰にでも薬物相互作用の全体像が理解できる。各論は、臨床で特に重要な薬物相互作用46組を厳選し、その症状、発現機序、臨床報告例、対策等を図表を多数用いてわかりやすく解説した。

(' 01. 3)
●B5判
●140頁
●2,500円
ISBN 4-567-49470-9

NEW 医薬品の安全性学 [第2版]

[編集]

昭和大学名誉教授

吉田武美

明治薬科大学名誉教授

竹内幸一

本書は、医薬品を安全性の面から、薬害、医薬品開発、副作用発現機序、臓器障害、ヒトの遺伝的背景と薬効・毒性、臨床現場（薬局・病院）での薬の適正使用、安全性情報収集法、急性中毒と処置など多方面から解説している。薬学6年制の新展開である実務実習生、指導薬剤師、教育担当者にとって極めて有用な書である。

(' 10. 3)
●B5判
●430頁
●4,600円
ISBN
978-4-567-49715-2

薬物代謝 [第3版]

[共著]

長崎大学名誉教授

有吉敏彦

岡山大学大学院教授

有吉範高

最近の知見がすぐ過去のものとなる薬物代謝の領域を、あくまでも初心者を対象にと心がけ執筆。新知見を補足して理解度を一層深め、将来、臨床系医療薬学を指向する薬学生のためになるように、臨床の場で汎用されており代謝の知識が必要と考えられる薬物の一般名、代表的商品名を記載し、主としてヒトでの代謝反応を解説した。

(' 09. 10)
●B5判
●430頁
●4,600円
ISBN
978-4-567-49185-3

急性中毒情報ファイル [第4版]

[編著]

元大垣市民病院薬剤部 **森 博美****山崎 太**

本書は実際に急性中毒患者が来院したとき、迅速に、起因物質の毒性、中毒症状および処置法を調べるための実用書で、初期治療に必要な情報を簡潔にカード形式でまとめたもの。

◆日本中毒学会で推奨された標準治療を参考として改訂。

◆最近急増している医薬品（特に向精神薬）中毒に対処できるよう、カード形式で44項目を追加。

◆全カード数：356項目

◆収録品目数：約9,100品目、インデックス付

('08.1)

●B5判

●780頁

●18,000円

ISBN

978-4-567-49296-6

最新薬剤学 [第11版]

[編集]

名古屋市立大学大学院
教授**尾関哲也**

東京薬科大学教授

井上勝央

[顧問]

高崎健康福祉大学薬学
部長・教授**林 正弘**

東京薬科大学名誉教授

本書は、最新薬剤学第10版を第十七改正日本薬局方に準拠して改訂したもので、各章とも時勢に合うよう内容を一新した。総論、物理薬剤学、生物薬剤学、製剤学の4章で構成され、各分野を総合的に学習できる。CBTや薬剤師国家試験レベルを意識した例題を掲載し、解答・解説によって理解しやすくなっている。薬学生の教科書として、また薬学研究者・薬剤師諸氏の参考書としてお薦めである。

('18.5)

●B5判

●550頁

●6,800円

ISBN

978-4-567-48027-7

薬剤学 [第5版]

[編集]

京都大学名誉教授
岡山大学名誉教授**瀬崎 仁**
木村聰城郎

京都大学名誉教授

橋田 充

本書は、「薬剤学 第4版」を、第十六改正日本薬局方に準じて改訂したもので、物理薬剤学、製剤学、DDS、生物薬剤学、薬動学、臨床薬物速度論から成る。薬学教育モデルコアカリキュラムの薬剤学・製剤学に関するSBOをすべてカバーしている。6年制、4年制のどちらの学生にも必要なエッセンスである。新カリキュラム対応表つき。

('11.10)

●B5判

●560頁

●5,800円

ISBN

978-4-567-48036-9

製剤学・物理薬剤学

[編集]

神戸薬科大学教授
京都薬科大学教授**坂根稔康**
柴田敏之

帝京大学教授

唐澤 健

本書は、製剤化の理論的基盤である物理薬剤学と製剤設計および薬物送達システムを理解するための製剤学とを関連づけて学べるように編集されている。「製剤学・物理薬剤学」に関連する薬学教育モデル・コアカリキュラムはすべて網羅されており、同時に、平成28年に改正された第17薬局方に準拠する内容となるように各分野の専門家が執筆をおこなった。各章末には、知識の理解度を高めるために、「ポイントと問題」を付しており、薬学生が薬学共用試験CBTおよび薬剤師国家試験の対策を立てる上で役立つことと思う。

('17.5)

●B5判

●320頁

●4,800円

ISBN

978-4-567-48452-7

**物理薬剤学・製剤学
—計算問題の解法—**

[編集]

帝京大学教授

唐澤 健

神戸薬科大学教授

坂根稔康

物理薬剤学・製剤学は、物理化学を中心とする理論を薬学領域に発展させたものであり、数多くの数式が登場する。本書は、これらの数式が関連する計算問題を取り上げ、問題を解くための基礎知識と考え方について詳しく記述したものである。各章末には練習問題を付しており、読者は、理解力と応用力を深めることができるであろう。

('12.2)

●B5判

●150頁

●1,800円

ISBN

978-4-567-48480-0

NEW パワーブック 物理薬剤学・製剤学 [第3版]

[編集]

福山大学教授

金尾義治

「NEW パワーブック生物薬剤学 [第3版]」の姉妹書である。物理薬剤学編と製剤学編から構成されている。広範にわたるこの領域の知識を可能な限り網羅し、コアカリキュラムと対応しながら簡潔にわかりやすく解説した。章末に豊富に取り入れられた正誤問題や CBT 問題、理論問題などの演習を通して重要事項を理解することができる。また新たに薬学実践問題を巻末に掲載した。第17改正日本薬局方に準拠した最新の情報が盛り込まれている。

(' 17. 3)
●B5 判
●500 頁
●5,500 円
ISBN
978-4-567-48078-9

NEW パワーブック 生物薬剤学 [第3版]

[編集]

福山大学教授

金尾義治

日本薬科大学客員教授 森本一洋

トランスポーターやシトクロム P450 の多様化など、日々進歩する生物薬剤学領域の最新の知識を限りなく網羅し、簡潔にわかりやすく解説した。生体膜透過、吸収、分布、代謝、排泄、薬動学、薬物相互作用、TDM、DDS の順にレイアウトされ、基礎から応用まで広く学べるようになっている。薬学生はもとより、院生、薬剤師、研究者諸氏にもお薦めできる好書である。第3版では、最新の国試問題を掲載し、さらに索引を強化して利便性を高めた。

(' 16. 1)
●B5 判
●550 頁
●5,600 円
ISBN
978-4-567-48089-5

わかりやすい物理薬剤学 [第6版]

[編集]

前北陸大学学長

河島 進

本書は、6年制薬学教育モデル・コアカリキュラムのうち4年制薬学生にも必須の物理薬剤学的基礎・応用事項を総合的に解説した。「わかりやすい生物薬剤学」の姉妹編。

(' 15. 1)
●B5 判
●370 頁
●6,800 円
ISBN
978-4-567-48265-3

わかりやすい生物薬剤学 [第5版]

[著]

高崎健康福祉大学教授

荻原琢男 他

本書は、6年制薬学教育モデル・コアカリキュラムにおいて必須の基礎知識のみならず、医療現場の薬剤師や創薬・創剤に携わる研究者にとって重要な事項を精選して、構成している。薬学部特有の学問分野である生物薬剤学を、これから薬学を本格的に学ぶ学生や、薬学を専門としない研究者にも理解できるように「わかりやすい」を心がけて解説した。第5版では、十六局に準拠して改稿した。「わかりやすい物理薬剤学」の姉妹編。

(' 14. 3)
●B5 判
●330 頁
●6,800 円
ISBN
978-4-567-48234-9

演習で理解する生物薬剤学

[編集]

京都薬科大学教授

山本 昌

新制度による薬学教育を行うために作成された「薬学教育モデル・コアカリキュラム」に準拠したテキストとして企画されたものである。本書の最大の特長は、本書のタイトルにもあるように、CBT 試験や国家試験に対応できるように演習問題を各章末に多く取り入れたことである。その他、(1) 学部生にもわかりやすいように平易な内容にしたこと、(2) 各章末に要点を入れて内容を整理しやすくしたこと、(3) 図表をなるべく多用して学生の理解を助けたことなどの特長があり、学生が「生物薬剤学」を理解する上で最適なテキストである。

(' 09. 2)
●B5 判
●360 頁
●3,800 円
ISBN
978-4-567-48410-7

対話と演習で学ぶ薬物速度論

[編集]

前同志社女子大学教授

伊賀勝美

北里大学教授・学長

伊藤智夫

千葉大学名誉教授

堀江利治

薬物速度論は、難解な数式が沢山出てきて、医療薬学全般を短期間で学ぼうとする学生には負担の大きい課題です。本書においては、基本原理を含めた内容の理解を第一と考え、対話方式での解説と演習を組み合わせています。教授 (PK 先生) が全国から出てきた学生を個人指導するという場面を想定し、学生のどんな素朴な疑問にも答えたいけるよう、また国家試験に対しても万全を期するよう各章のアレンジを行っています。

(' 08. 2)
●B5 判
●240 頁
●3,000 円
ISBN
978-4-567-48400-8

薬物動態学 [第2版]

[監修]

微生物化学研究所長
東京大学名誉教授
和歌山県立医科大学
客員教授
京都大学名誉教授
京都大学名誉教授

柴崎正勝**赤池昭紀****橋田 充**

[編集]

京都薬科大学教授
昭和薬科大学教授
名城大学教授

栄田敏之**山崎浩史****灘井雅行**

本書は、「薬学教育モデル・コアカリキュラム」E4 薬の生体内運命に対応させた講義あるいは自習用の教科書であり、学部生向けに、できる限りわかりやすく記述した。薬の生体内運命、吸収、分布、代謝、排泄、用法・用量の設定、薬物速度論、および薬物血中濃度モニタリングの8章から構成されている。既存参考書が難解と感じる学部生に待望の書である。

('14.5)

●B5判

●240頁

●3,800円

ISBN

978-4-567-48461-9

臨床への薬物動態学

[編集]

神戸薬科大学教授
名城大学教授

岩川精吾**灘井雅行**

前青森大学教授

東北医科薬科大学

特任教授

昭和薬科大学名誉教授

菅原和信**渡辺善照**

薬物動態学を基盤とする薬物治療の個別化について基礎編と臨床編に分け解説されている。基礎編では薬物動態パラメータの意味やその臨床での活用法を学び、病態時や年齢、代謝酵素などの遺伝子多型による薬物動態の変動についても学習する。臨床編ではTDMが必要とされる薬物の体内動態の特性とテーラーメイド医療を指向した投与設計法を学ぶ。

('09.4)

●B5判

●320頁

●4,800円

ISBN

978-4-567-49780-0

徹底解説 薬物動態の数学 [第2版]**—微積分と対数、非線形—**

[編集]

兵庫医療大学教授

九川文彦

薬物動態学の薬物速度論分野は微分方程式を始めとする数式のオンパレードである。分かりにくいし難しい。薬学生泣かせである。そこで“薬物動態学の数学”を文字通り“徹底的に、噛んで含んで吐き出す”くらい、易しく分かりやすく解説した教科書をつくろうではないか、というコンセプトで本書は執筆された。

('13.4)

●B5判

●230頁

●3,200円

ISBN

978-4-567-49651-3

最新薬剤学実験書 [改稿版]

[編集]

元近畿大学教授

小木曾太郎

岐阜薬科大学名誉教授

川嶋 嘉明

元帝京平成大学教授

北澤 式文

薬剤学実習が薬学教育に重要な意義を有することはいうまでもない。薬剤学の進歩に伴い薬剤学の教科内容は、調剤学、製剤学、物理薬剤学、生物薬剤学を包含した極めて広範囲なものとなっている。その講義を理解するために行う実習の範囲、内容もまた多岐にわたっている。本書は著者らの経験と知識に基づいて、薬剤学の重要な基礎を十分に盛りこんでおり、実施しやすい内容にしているので、薬剤学の講義と内容を理解するのに大変役立つものと考え。

('90.4)

●B5判

●180頁

●3,800円

ISBN

4-567-48102-X

最新製剤学 [第4版]

[顧問]

熊本大学名誉教授

上釜兼人

岐阜薬科大学名誉教授

川嶋嘉明

神戸薬科大学名誉教授

松田芳久

[編集]

岐阜薬科大学教授

竹内洋文

熊本大学大学院教授

有馬英俊

崇城大学教授

平山文俊

愛知学院大学教授

山本浩充

本書は「製剤学」というキーワードを書名に取り入れた最初の教科書として発刊され、長年に亘り、薬学分野の学生、製薬企業において製剤にかかわる研究、技術者の必携書として好評を得てきた。今回の改訂では、第十七改正日本薬局方における改訂に即応するとともに、各章に最新の情報を追加し内容の充実を図った。また、薬学教育における製剤の基礎から応用までの系統的な学習にも配慮して総論を新設した。新たに設けた章末問題も内容理解の確認に活用できる。

('16.5)

●B5判

●500頁

●7,200円

ISBN

978-4-567-48373-5

個別化医療を目指した臨床薬物動態学

2色刷

[編集]

北海道科学大学教授
静岡県立大学教授

猪爪信夫
伊藤邦彦

京都薬科大学教授

栄田敏之

薬物療法の個別化に向けて、さまざまなエビデンスが蓄積されつつある状況を鑑み、薬物速度論を概説した上で、薬理遺伝学、薬物動態変動要因および治療薬物モニタリングに関する最新の知識を2分冊にまとめた。製薬企業、医療機関を目指す学生はもとより、現役の医療従事者にも役に立つ内容となっている。

(16.3)
第1分冊 基礎編

●B5判
●190頁
●3,500円

ISBN

978-4-567-48490-9

(16.3)

第2分冊 薬物治療
モニタリング編

●B5判
●200頁
●3,500円

ISBN

978-4-567-48491-6

医療薬学 [第6版]

[監修]

京都大学名誉教授
京都大学名誉教授
京都薬科大学名誉教授

堀 了平
乾 賢一

神戸大学名誉教授
姫路獨協大学名誉教授

奥村勝彦

調剤、医薬品管理、製剤等の薬剤業務とともに、薬物療法に薬剤師として貢献するために必要となる知識、技能、態度についてコンパクトに解説した医療薬学の教科書である。第5版の出版から4年が経過しており、法改正や新しい制度、新規医薬品に対応した改訂版である。

(14.3)

●B5判
●490頁
●6,800円

ISBN

978-4-567-48166-3

わかりやすい調剤学 [第6版]

[編集]

神戸薬科大学教授
東京医科歯科大学付属
病院教授・薬剤部長

岩川精吾
安原真人

前北陸大学学長
京都薬科大学名誉教授

河島 進
横山照由

薬学教育モデル・コアカリキュラムのC15「薬物治療に役立つ情報」とC18「薬学と社会」での調剤に関連する内容や実務実習モデル・コアカリキュラムならびに新たな薬事制度の変更も取り入れ、本書は第5版を全面的に改訂した。調剤学の教科書として簡潔にまとまっており、章末の確認問題で各章の理解度も確認できる。

(10.3)

●B5判
●390頁
●5,800円

ISBN

978-4-567-48317-9

実務実習事前学習のための調剤学 [改訂版]

[監修]

微生物化学研究所長
東京大学名誉教授
和歌山県立医科大学
客員教授
京都大学名誉教授
京都大学名誉教授

柴崎正勝
赤池昭紀
橋田 充

[編集]

北里大学教授
北里病院薬剤部長
東京薬科大学教授
京都薬科大学教授

厚田幸一郎
畝崎 榮
栄田 敏之

実務実習へ向かう学生が、事前に、より充実した学習ができるように、「実務実習モデル・コアカリキュラム」のI.に完全に対応させた調剤学の教科書である。

(11.3)

●B5判
●240頁
●3,800円

ISBN

978-4-567-48441-1

実務実習事前学習のための調剤学計算ドリル

[監修]

微生物化学研究所長
東京大学名誉教授
和歌山県立医科大学
客員教授
京都大学名誉教授
京都大学名誉教授

柴崎正勝
赤池昭紀
橋田 充

[編集]

京都薬科大学教授

栄田敏之

実務実習に先立って、薬剤師職務に必要な知識、技能、態度を修得する目的で事前学習が、修得を確認する目的で共用試験が行われます。本書では、内外用薬、注射薬の計数調剤、および散剤、液剤、外用剤、注射剤の計量調剤において、50問近くの例題を示し、薬袋作成も含めて、詳しく解説しています。自習用に100問以上の演習問題も含めました。必要な知識をまとめた「実務実習事前学習のための調剤学」と併せてご活用ください。

(10.3)
●B5判
●110頁
●2,000円
ISBN
978-4-567-48470-1

わかりやすい輸液製剤

[編集]

北海道科学大学教授

郡 修徳

京都薬科大学教授

栄田敏之

昨今、薬剤管理指導業務やNSTの進展、在宅医療へのシフトに伴い、薬剤師は高カロリー輸液を中心とした輸液管理に携わることが多くなっている。本書は薬学生を対象とした輸液に関する初めての教科書であり、従来の医学書とは異なり、物理化学、生化学、生理学を基盤として、さらに図や写真を豊富に用いてわかりやすく記述されている。輸液を苦手としている薬剤師の方にも入門書として最適である。

(09.3)
●B5判
●140頁
●2,200円
ISBN
978-4-567-48430-5

演習と解説 薬物動態学

2色刷

[編集]

昭和薬科大学教授
大阪大谷大学教授

山崎 浩史
橋爪 孝典

城西大学教授

夏目 秀祝

対数標記した薬物血中濃度の時間推移の読解から、一覧表にまとめた薬物動態学重要公式を駆使した薬剤師国家試験等の易しい解き方まで、教育上のノウハウを持ち寄って本書を作成した。演習の総数は約100問で、年間を通じて開講される薬物動態学あるいは生物薬剤学の講義進行に合わせて、学生各自で計画的に自習できるように工夫されている。

(16.8)
●B5判
●180頁
●2,500円
ISBN
978-4-567-48500-5

医薬品情報学

[編集]

京都薬科大学教授

橋詰 勉

京都薬科大学教授

栄田敏之

最適な薬物治療を提供するためには、薬物治療に必要な情報を適切に収集、評価、加工し、これを医療チームや患者に過不足なく的確に提供することが重要です。本書は、これらに必要な知識の修得を目的としており、薬学教育モデル・コアカリキュラム E3 (1) に準拠し、医薬品情報について、できる限りわかりやすく解説しました。

(17.5)
●B5 判
●240 頁
●3,800 円
ISBN
978-4-567-76711-8

医薬品情報学

—基礎から臨床へ—

[編集]

徳島文理大学名誉教授

岡野 善郎

徳島文理大学教授

京谷庄二郎

本書は二部制にし、第Ⅰ部は基礎編として、総論、医薬品開発と市販後の情報、情報の収集・評価等を中心に編集した。第Ⅱ部は、応用編として学生が実務実習の場で医薬品情報を応用できるよう、情報の収集・評価・伝達に留まらず、リスクマネジメントから中毒情報、医療情報管理まで幅広い内容とし編集した。Ⅰ、Ⅱ部ともに学生が単に知識を学ぶだけでなく、その理解度を高めるため随所に演習問題を取り入れ、薬学共用試験、国家試験に対応できる。

(12.3)
●B5 判
●240 頁
●3,600 円
ISBN
978-4-567-76643-2

予防薬学としての衛生薬学 [第3版] —健康と環境—

[監修]

元広島国際大学教授

吉原新一

[編集]

福岡大学教授

第一薬科大学教授

山野 茂

戸田晶久

本書は、新たな「改訂薬学教育モデル・コアカリキュラム」の「D1 健康」と「D2 環境」項目の配置に合わせて見直し、医療人養成教育に必要な健康及び環境に関する事項について、薬剤師国家試験の出題傾向の分析等を踏まえつつ、期待される薬剤師の職能を支える衛生薬学分野の重要性を深く理解できるよう配慮した。また、本書では衛生薬学関連の法律等を見直すとともに、近年社会問題となっている危険ドラッグを含む乱用薬物問題や生活習慣病の克服に向けての薬剤師の役割などに関しても充実を図った。

('16.3)

●B5判

●560頁

●5,600円

ISBN

978-4-567-47202-9

衛生薬学サブノート

[編集]

神戸薬科大学特別教授

岡野登志夫

神戸学院大学教授

山崎裕康

愛知学院大学教授

佐藤雅彦

東京理科大学教授

鍛冶利幸

薬学教育モデル・コアカリキュラムの「健康と環境」に関する全領域の必修事項を網羅。この分野のほぼすべての到達目標(SBO)に「学習のポイント」を簡潔に示し、授業の流れにそって学生が自らサブノートに重要事項を書き込むことで、自然に知識を身につけ理解できるよう工夫した。また、共用試験(CBT)や薬剤師国家試験対策にも活用できるよう練習問題を設けた。

('09.3)

●B5判

●190頁

●2,000円

ISBN

978-4-567-47073-5

新しい衛生薬学 [第7版]

[編集]

名古屋市立大学

小野崙菊夫

名城大学名誉教授

小嶋 伸夫

名誉教授

岐阜薬科大学名誉教授

永瀬 久光

栄養素、食品衛生、生活環境、地球環境、化学物質と毒性などに関し、薬学生が学ぶべき基礎知識から最新の知見や法規を含み、モデルカリキュラムの「健康と環境」に対応した衛生薬学の教科書として優れている。図表が多くわかりやすさを心がけている。

('10.2)

●B5判

●480頁

●6,800円

ISBN

978-4-567-47117-6

衛生薬学 —健康と環境—

[編集]

東京大学教授

新井洋由

金沢大学環日本海域

早川和一

環境研究センター長

本「衛生薬学」は6年制においても新しく、より深い健康と環境にかかわる知識を身につけられるように配慮した。日本薬学会編モデル・コアカリキュラムに基づいた内容に加えて、最近社会問題化した事項や人々の関心が高まってきた事項なども積極的に取り入れた教科書である。

('05.10)

●B5判

●510頁

●6,600円

ISBN

978-4-567-47191-6

New 衛生薬学

[編集]

神戸薬科大学特別教授

岡野登志夫

神戸学院大学教授

山崎 裕康

新たな薬学教育制度がスタートして4年になる。薬学教育モデル・コアカリキュラムに準拠した講義内容も検証すべき時にきている。この時期に、新進気鋭の若手教育者を加えて総勢12名の執筆者が旧著「衛生薬学」を全面改訂し、衛生薬学分野のトップランナーとしての内容を誇る教科書「New 衛生薬学」を出版した。

('09.12)

●B5判

●640頁

●6,000円

ISBN

978-4-567-47072-8

衛生薬学 [第3版] —新しい時代—

[編集]

東邦大学名誉教授
立命館大学客員教授**井手速雄**
福井哲也

東邦大学名誉教授

井上義雄

衛生薬学は、その内容があまりにも多彩であるが故に、これを学ぶ学生にしばしばとまどいさえ与える。本書は、学生が衛生薬学を楽しみながら安心して学べることを意図して編集されている。簡潔で平易な表現を心がけるとともに、背景となる基礎科学に戻り、あるいは歴史的経過に触れて、論理的理解を深めることを重視した。

('11.11)

●B5判

●560頁

●5,600円

ISBN

978-4-567-47183-1

最新衛生薬学 [第3版]

[編集]

東京薬科大学名誉教授

菊川清見

東京薬科大学名誉教授

別府正敏

薬剤師国家試験の「衛生薬学」の出題基準に準拠し、またモデルコアカリキュラムの「健康と環境」に沿った新しい内容を織り込んだ教科書である。「衛生薬学」または「健康と環境」の講義用テキストとして優れており、また自習書としても活用できる。

('05.3)

●B5判

●630頁

●7,800円

ISBN

978-4-567-47152-7

薬学領域の食品衛生化学 [第2版]

2色刷

[編集]

京都薬科大学教授

長澤一樹

近畿大学教授

川崎直人

本書は、栄養素、栄養補助食品および有害物質に関して栄養学的・衛生化学の見地から解説し、国民の栄養摂取状況の評価に基づいた適切な栄養管理、そして次世代を衛るための食育に繋がられる横断的知識を修得できるように企画した。

('15.3)

●B5判

●250頁

●4,000円

ISBN

978-4-567-47211-1

考える衛生薬学 [第4版]

[編集]

京都薬科大学名誉教授

平山晃久

本書は「日本薬学会 薬学教育モデル・コアカリキュラム」に準拠しており、さらに一般目標と達成目標を各章の扉に表示し、最新のデータに基づいている。

('08.2)

●B5判

●830頁

●8,800円

ISBN

978-4-567-47054-4

最新公衆衛生学 [第6版]

[編集]

摂南大学教授

上野 仁

名城大学名誉教授

小嶋仲夫

摂南大学名誉教授

中室克彦

本書は、「改訂薬学教育モデル・コアカリキュラム」に沿って医療人養成教育に必要な健康及び環境に関する事項を見直し、薬剤師に必要な人の命と健康を守る使命感や倫理観を養えるよう編纂した。学習者が理解しやすいように、健康と疾病、疫学、感染症とその予防、保健統計と母子保健、生活習慣病とその予防、職業病とその予防、栄養・食品と健康、化学物質の生体への影響、人と生態系、薬剤師の社会的役割の順に掲載した。

('15.2)

●B5判

●430頁

●5,400円

ISBN

978-4-567-47146-6

薬学領域の環境衛生学

2色刷

[編集]

明治薬科大学教授

石井一行

九州保健福祉大学教授

松野康二

岡山大学教授

三好伸一

本書は、薬科大学・薬学部での環境衛生学のしっかりとした教科書を目指した。構成は改訂薬学教育モデル・コアカリキュラムに準拠し、「化学物質・放射線の生体への影響」と「生活環境と健康」について、薬剤師国家試験と関連する内容を万遍なく網羅できるものとした。また、作業環境衛生や学校環境衛生に関する項目、環境分析法および薬毒物分析法の概略も加え、幅広い講義に対応できるようにした。覚えなければならない重要な語句は見やすく示した。

('17.3)

●B5判

●350頁

●5,000円

ISBN

978-4-567-47670-6

法医裁判化学 [第3版]

[編集]

北陸大学名誉教授

山本郁男

本書は既存の“法医学”と“裁判化学”の合体したものであり、初版発行以来11年が経過、それなりにユニークな書として犯罪の科学的解決に大いなる寄与をしている。しかるに現代社会の様相はあらゆる分野で多様化し、それに伴って犯罪事件の内容も複雑多岐にわたっている。特にDNA鑑定などにおいて日進月歩である。そこで今回全面的に追加改稿して、犯罪捜査科学に携わる関係者の座右の書及び学生の教科書としてより広く御利用頂くことにした。

(' 98. 4)
●B5判
●390頁
●6,500円
ISBN 4-567-47355-8

わかりやすい薬事関係法規・制度 [第4版]

2色刷

[編集]

福岡大学教授

福岡病院薬剤部長

前国際医療福祉大学

教授

神村英利

前岐阜薬科大学教授

前東京薬科大学教授

木方 正

安田一郎

佐藤拓夫

病院、薬局、研究施設等における薬学領域の仕事は薬事に関する法規や制度に則って行われる。このため、薬事関連の法規・制度のうち、必要最低限のものは学生のうちに理解しておく必要がある。一方、学生は実務経験がないため、薬事に関する法律や制度は取っ付き難い分野と思われる。そこで、本書では薬事関係法規・制度等を分かりやすく解説した。また、医療の動向や経済的側面については、最新のデータを基に記述した。さらには、学生が理解度を自己点検できるように、章ごとにチェックポイントや確認問題を掲載した。薬学教育モデル・コアカリキュラムおよび薬剤師国家試験の出題基準に対応した教科書である。

(' 18. 4)
●B5判
●470頁
●4,500円
ISBN
978-4-567-01652-0

CBT 対策と演習シリーズ

薬学教育研究会 編

●A5判 各130~290頁 1,800円

本シリーズは、CBTに対応できる最低限の基礎学力の養成をめざした問題集であり、予想問題集ではない。CBTでは平均解答時間は1問1分とされているが、解答時間が1分以上長くかかるもの、あるいは出題形式として好ましくない“誤りを選ぶもの”も例外的に含まれている。これは、限られた紙面の中で、できるだけ多くの基本事項をより広く応用できるよう目指して作題されたからである。CBTの対策と演習という観点から、やや難解な問題も含むが、将来に向かって十分対応できるように、じっくり学んでいただきたい。

CBT 対策と演習 有機化学 [第2版]

[編集]

薬学教育研究会

CBTを意識した5者択一方式の問題集である。基本的な問題で構成し、CBTに対応できる最低限の基礎力養成をめざして、「ポイント」と丁寧な「解説」をつけた。有機化学を苦手とする学生にも十分理解できるよう心がけた。コアカリC1、およびC4中の有機化学分野が対応。

('09.9)

●A5判

●290頁

●1,800円

ISBN

978-4-567-71181-4

CBT 対策と演習 分析化学 [第2版]

[編集]

薬学教育研究会

CBTを意識した5者択一方式の問題集である。基本的な問題で構成し、CBTに対応できる最低限の基礎力養成をめざして、「ポイント」と丁寧な「解説」をつけた。紙面上で解けるように途中経過の式なども充実させた。また、序章として「濃度と単位」についてまとめているので、基本の理解に役立つ。持ち歩きしやすい頁数、判型とした。薬学教育モデル・コアカリキュラム中、分析化学に必要なC2が対応している。

('09.11)

●A5判

●300頁

●1,800円

ISBN

978-4-567-71171-5

CBT 対策と演習 薬理学 [第2版]

[編集]

薬学教育研究会

CBTを意識した5者択一方式の問題集である。基本的な問題で構成し、CBTに対応できる最低限の基礎力養成をめざして、丁寧な「解説」をつけた。持ち歩きしやすい頁数、判型とした。薬学教育モデル・コアカリキュラム中、薬理学に必要なC13(SB01~59)が対応している。

('10.12)

●A5判

●230頁

●1,800円

ISBN

978-4-567-71191-3

CBT 対策と演習 薬剤学 1 薬物動態学 2 製剤学

[編集]

薬学教育研究会

CBTを意識した5者択一方式の問題集である。基本的な問題で構成し、CBTに対応できる最低限の基礎力養成をめざして、丁寧な「解説」をつけた。持ち歩きしやすい頁数、判型とした。薬学教育モデル・コアカリキュラム中、C13が対応している。

('09.4)

1 薬物動態学

●A5判

●200頁

●1,800円

ISBN

978-4-567-71220-0

('09.11)

2 製剤学

●A5判

●160頁

●1,800円

ISBN

978-4-567-71221-7

CBT 対策と演習 生化学

[編集]

薬学教育研究会

CBTを意識した5者択一方式の問題集である。基本的な問題で構成し、CBTに対応できる最低限の基礎力養成をめざして、丁寧な「解説」をつけた。持ち歩きしやすい頁数、判型とした。薬学教育モデル・コアカリキュラム中、C3、C9が対応している。

('09.3)

●A5判

●300頁

●1,800円

ISBN

978-4-567-71200-2

CBT 対策と演習 衛生薬学 I・II

[編集]
薬学教育研究会

CBT を意識した 5 者択一方式の問題集である。基本的な問題で構成し、CBT に対応できる最低限の基礎力養成をめざして、丁寧な「解説」をつけた。持ち歩きしやすい頁数、判型とした。薬学教育モデル・コアカリキュラム中、C11、C12 が対応している。

(' 09. 3)
衛生薬学 I
●A5 判
●260 頁
●1,800 円
ISBN
978-4-567-71210-1
(' 09. 3)
衛生薬学 II
●A5 判
●220 頁
●1,800 円
ISBN
978-4-567-71211-8

CBT 対策と演習 機器分析

[編集]
薬学教育研究会

CBT を意識した 5 者択一方式の問題集である。基本的な問題で構成し、CBT に対応できる最低限の基礎力養成をめざして、丁寧な「解説」をつけた。持ち歩きしやすい頁数、判型とした。薬学教育モデル・コアカリキュラム中、機器分析に必要な C2~4 が対応している。

(' 09. 3)
●A5 判
●210 頁
●1,800 円
ISBN
978-4-567-71230-9

CBT 対策と演習 微生物学・免疫学

[編集]
薬学教育研究会

CBT を意識した 5 者択一方式の問題集である。基本的な問題で構成し、CBT に対応できる最低限の基礎力養成をめざして、丁寧な「解説」をつけた。持ち歩きしやすい頁数、判型とした。薬学教育モデル・コアカリキュラム中、C8、C10 が対応している。

(' 09. 11)
●A5 判
●240 頁
●1,800 円
ISBN
978-4-567-71250-7

CBT 対策と演習 医薬品化学

[編集]
薬学教育研究会

CBT を意識した 5 者択一方式の問題集である。基本的な問題で構成し、CBT に対応できる最低限の基礎力養成をめざして、丁寧な「解説」をつけた。コアカリ C6、C17 対応。

(' 09. 10)
●A5 判
●210 頁
●1,800 円
ISBN
978-4-567-71240-8

CBT 対策と演習 薬事関係法規・制度 [第 2 版]

[編集]
薬学教育研究会

CBT を意識した 5 者択一方式の問題集である。基本的な問題で構成し、CBT に対応できる最低限の基礎力養成をめざして、丁寧な「解説」をつけた。持ち歩きしやすい頁数、判型とした。薬学教育モデル・コアカリキュラム中、C18 が対応している。

(' 12. 9)
●A5 判
●220 頁
●1,800 円
ISBN
978-4-567-71271-2

CBT 対策と演習 物理化学

[編集]
薬学教育研究会

CBT を意識した 5 者択一方式の問題集である。基本的な問題で構成し、CBT に対応できる最低限の基礎力養成をめざして、丁寧な「解説」をつけた。持ち歩きしやすい頁数、判型とした。薬学教育モデル・コアカリキュラム中、C1、C3、C16 が対応している。

(' 09. 11)
●A5 判
●240 頁
●1,800 円
ISBN
978-4-567-71260-6

カラスケッチヒトの進化

[著]
A. L. Zihlman

[監訳]
防衛医科大学校
名誉教授

木村邦彦

V部III章に分け、ヒトの進化を最新の成果に基づいて説明している。地球の歴史に始まり、動物、哺乳類の進化と進化の動因、進化の分子レベルでの遺伝的背景、霊長類の社会的動物としての解剖、生理、生態学的特徴、化石の古生物学的成果と現在種の分子生物学的類縁からみた霊長類の進化、そして化石から辿るヒトの進化へと進み、1テーマごとの各章が対ページに配置された図と説明の形で要領よくまとめられている。

THE HUMAN EVOLUTION COLORING BOOK

(' 87. 8)
●A4判
●260頁
●3,200円
ISBN 4-567-44041-2

基礎人体機能学 [第2版]

[編集]

弘前大学医療技術短期
大学部名誉教授

二唐 東朔

熊本大学名誉教授

安倍紀一郎

健康老人には老化の軽減、障害老人と虚弱老人へは社会復帰の目的に、効率良い治療訓練の見直しが行われている。本書は、このような医療の動向をも踏まえて、これに携わる看護師、理学・作業療法士、言語聴覚士のほか、多くの医療従事者に対し、人体の正常機能を簡潔かつ階層的に解説し、臨床場面で要求される応用能力育成を考慮して編纂されている。

(' 04. 2)
●B5判
●410頁
●3,800円
ISBN
978-4-567-51737-9

理学療法士・作業療法士のための生理学

[共著]

太田 光明
黒澤美枝子
小林 宣泰
丸山 仁司

大塚 彰
小西 正良
堀内 禮子
渡辺 正仁

本書は理学療法士・作業療法士およびそれらをめざす人々を対象に書かれたもので、幸いにして好評を得た「理学療法士・作業療法士・言語聴覚士のための解剖学」の姉妹編である。執筆者は全て理学療法士・作業療法士の教育と生理学的な研究に携わっている現役である。本書は、ともすれば難解になりがちな生理学を多数の図を用いてやさしく解説し、必要十分な知識が得られるよう工夫してある。特に、理学・作業療法において重要な神経・感覚系には多くのページを割き、さらに「運動生理学」および「成長と老化の生理学」の章を設けた特色ある生理学テキストである。

(' 97. 12)
●B5判
●280頁
●5,800円
ISBN 4-567-51810-1

カラー&スタディー人体機能学

[編]

弘前大学医療技術短期
大学部名誉教授

二唐東朔

生理学を理解するには人体の形態学の知識の上にその役割を添加し把握することが大切である。「ぬりえ式生理学」は、この趣旨に沿って、平明で簡潔な解説を読み進みながら、色付け動作を读者に要求し、形態と目には映らない機能の関連性を目と手を使って体得することができるようになっている。人体の機能面に重点をおき、その全体像と病態についても理解できるように項目数を厳選している。「基礎人体機能学」の姉妹書としても適している。

(' 92. 6)
●A4判
●220頁
●4,600円
ISBN 4-567-51522-6

コメディカルの基礎生理学

2色刷

[編集]

茨城県立医療大学教授

佐々木誠一

東京医科歯科大学教授

佐藤健次

生理学の入門書として看護をはじめとするコメディカルの学生のための新しい内容の教科書。生理学の基礎知識をわかりやすく簡潔に解説し病気との関連にも配慮した。図表は理解しやすいように豊富に挿入し2色刷とした。

(' 96. 4)
●B5判
●260頁
●4,300円
ISBN 4-567-58020-6

目でみる人体解剖

[訳]

茨城県立医療大学
名誉教授

齋藤基一郎

中国医科大学教授

王 昌立

本書は人体解剖の最も重要な部分をひとめ見てわかるように900枚もの美しい豊富な図を用いて、その内容を手ぎわよく系統的にまとめてある。すべての図は従来にない新しい形式の詳細な人体解剖図譜である。医・歯・薬学・パラメディカルの学生諸氏の学習に便利のように工夫と配慮がされているので人体解剖学への入門書として最適である。

新編人体解剖図譜

(' 90. 7)
●A5判
●440頁
●5,200円
ISBN 4-567-51781-4

PT・OT・STのための解剖学

4色刷

[監修]

関西福祉科学大学教授

渡辺正仁

リハビリテーションに必要な解剖学を分かりやすく学習できる点で、25年間の長きに渡って好評を得てきた「理学療法士・作業療法士・言語聴覚士のための解剖学」を全面的に改訂し、新刊として出版される参考書である。特に解剖学の理解には適切な図が最重要であるが、本書は図の殆どを新たにカラーで作成し、大きくパワーアップした。

(' 13. 2)
●B5判
●430頁
●5,800円
ISBN
978-4-567-51776-8

医療のための人体解剖学

[共著]

茨城県立医療大学
名誉教授

齋藤基一郎

中国医科大学教授

王 昌立

首都大学東京健康福祉
学部教授

後藤保正

本書は解剖学を初めて学ぶ人々のための入門書である。多くの医歯薬学生、とりわけコメディカルの医療従事者が本書によって人体構造を細胞レベルから個体レベルまで系統的に楽しみながら自然と学習できるように美しい豊富な図を用いて、手際良くまとめられている。

(' 96. 4)
●B5判
●250頁
●4,800円
ISBN 4-567-51800-4

カラーリングブック入門人体解剖学

[著]

M. Matt
J. Ziemian

[訳]

北海道大学名誉教授
北海道大学医療技術短
期大学部名誉教授

井上芳郎
末永義圓

本書は、43ページのスケッチや説明文とぬり絵の説明の中で、時には人体の機能を研究する分野である生理学にも踏み込んでいる。専門家によって検討されたスケッチの全ては、人体を構成する系統に従って分類されている。

HUMAN ANATOMY COLORING BOOK

(' 89. 5)
●A4判
●70頁
●1,700円
ISBN 4-567-51751-2

書名・インデックス

あ

新しい衛生薬学 [第 7 版] 53
 新しい機能形態学 [第 3 版] —ヒトの成り立ちとその働き— 33
 新しい微生物学 [第 5 版] 28

い

遺伝子工学—基礎から医療まで— 7, 32
 医薬品開発論 16
 医薬品情報学 5, 52
 医薬品情報学—基礎から臨床へ— 52
 医療のための人体解剖学 59
 医療薬学 [第 6 版] 50
 医療薬学最新薬理学 [第 10 版] 5, 44
 医療を指向する天然物医薬品化学 [第 2 版] 36

え

衛生薬学 [第 3 版] —新しい時代— 54
 衛生薬学—健康と環境— 53
 衛生薬学サブノート 53
 エッセンス薬用植物学 34
 演習で理解する生物薬剤学 48
 演習で理解する薬学の分析化学 22
 演習と解説 薬物動態学 5, 51
 演習を中心とした薬学生の分析化学 [第 5 版] 22

か

化学構造と薬理作用 [第 2 版] —医薬品を化学的に読む— 16
 化学への誘い—生活の中の化学— 10
 化学療法学 [第 2 版] 30
 カラー&スタディー人体機能学 58
 カラーグラフィック薬用植物 [第 4 版] —常用生薬写真 植物性医薬品一覧— 34
 カラースケッチ解剖学 [第 4 版] 33
 カラースケッチ生理学 [第 2 版] 33
 カラースケッチヒトの進化 58
 カラーリングブック入門人体解剖学 59
 考える衛生薬学 [第 4 版] 54
 漢方医療薬学の基礎 [第 2 版] 37
 漢方薬学—現代薬学生のための漢方入門— 37

き

基礎人体機能学 [第 2 版] 58
 基礎病原微生物学 28
 基礎分析化学—解説と問題— 24
 基礎薬学物理化学 [第 2 版] 19
 基礎薬学分析化学 [I, II] [第 4 版] 22
 基礎薬学有機化学 [第 2 版] 13
 基礎有機化学問題集 [第 2 版] 6, 13
 キャンベル・ファーレル生化学 [第 6 版] 26
 急性中毒情報ファイル [第 4 版] 47

く

薬がわかる構造式集 17

グッドマン・ギルマン薬理書 [第 12 版] —薬物治療の基礎と臨床— 44

こ

個別化医療を目指した臨床薬物動態学 50
 コメディカルの基礎生理学 58
 コメディカルの生化学 26
 コメディカルの薬理学 45

さ

最新衛生薬学 [第 3 版] 54
 最新基礎薬理学 [第 3 版] 44
 最新公衆衛生学 [第 6 版] 54
 最新製剤学 [第 4 版] 49
 最新生薬学 [第 2 版] 34
 最新天然物化学 [第 2 版] 36
 最新薬剤学 [第 11 版] 2, 47
 最新薬剤学実験書 [改稿版] 49
 最新薬物治療学 42
 最新薬用植物学 34
 最新薬理学 45
 細胞生物学 31

し

CBT 対策と演習 医薬品化学 57
 CBT 対策と演習 衛生薬学 I・II 57
 CBT 対策と演習 機器分析 57
 CBT 対策と演習 生化学 56
 CBT 対策と演習 微生物学・免疫学 57
 CBT 対策と演習 物理化学 57
 CBT 対策と演習 分析化学 [第 2 版] 56
 CBT 対策と演習 薬剤学 1 薬物動態学 2 製剤学 56
 CBT 対策と演習 薬事関係法規・制度 [第 2 版] 57
 CBT 対策と演習 薬理学 [第 2 版] 56
 CBT 対策と演習 有機化学 [第 2 版] 56
 疾患別薬理学 [第 4 版] 44
 実務実習事前学習のための調剤学 [改訂版] 50
 実務実習事前学習のための調剤学計算ドリル 51
 詳解薬理学 44
 生薬学 [第 9 版] 6, 35
 新細胞生物学 31
 新編 医薬化学 4, 15
 新編 プログラム学習による病態と処方解析 43
 進歩する薬物治療 DDS 最前線 [第 2 版] 42
 新・薬学概論 [第 3 版] 40
 新薬理学テキスト [第 3 版] 45
 新有機医薬品合成化学 16

せ

製剤学・物理薬剤学 6, 47
 製剤への物理化学 [第 2 版] 19
 生体分子の化学 27
 生物物理化学入門 20
 生物物理化学の基礎 [第 2 版] 20

書名・インデックス

生物無機化学 [第2版] 11
 生命科学のための無機化学・錯体化学 11
 生命科学をめざす現代の化学 10

そ

創薬科学—生体構成分子から見た医薬品— 15
 創薬・創剤のための分子科学—医薬品・タンパク質から量子論まで— 21
 創薬をめざす医薬品化学 [第3版] 15
 続 話しながら学ぶ化学英語 41
 ソロモン新有機化学 (全Ⅲ巻) [第11版] 12
 ソロモン新有機化学スタディガイド [第11版] 12

た

大学院をめざす現代有機化学 13
 第9版 食品添加物公定書解説書 9
 第十七改正日本薬局方・第一追補 条文と注釈 8
 第十七改正日本薬局方・第一追補 解説書 8
 第十七改正日本薬局方解説書 8
 第十七改正日本薬局方条文と注釈 8
 対話と演習で学ぶ薬物速度論 48

て

定量分析 [改訂版] 24
 徹底解説 薬物動態の数学—微積分と対数, 非線形— 49
 天然医薬資源学 [第6版] 6, 35
 天然薬物化学 35

と

ドーランド図説医学大辞典 [第28版] 9

な

なるほど分析化学—数字となかよくする本— 25

に

21世紀の考える薬学微生物学 [第3版] 28
 日本薬局方要説 [第7版] 37
 NEW 医薬品の安全性学 [第2版] 46
 New 衛生薬学 53
 NEW 生化学 [第2版] 26
 NEW パワーブック 生物薬剤学 [第3版] 48
 NEW パワーブック 物理薬剤学・製剤学 [第3版] 5, 48
 NEW 放射化学・放射薬品学 [第2版] 18
 NEW 薬品分析化学 [第2版]—化学的分析法の基礎と薬学への応用— 24

は

パイン有機化学 [Ⅰ・Ⅱ] [第5版] 12
 パイン有機化学・問題の解き方 [第5版] 13
 話しながら学ぶ化学英語 41

ひ

PT・OT・STのための解剖学 59
 微生物学実験書 [第6版] 28
 廣川化学と生物実験ライン1 わかりやすい化学実験—基本操作とチェックポイント— 11
 廣川薬科学大辞典 [第5版] 9

ふ

ファーストステップ理論化学 11
 ファーマコバイオサイエンス [第3版]—薬学生のための生物学— 31
 物理化学実習書 [第2版] 20
 物理化学テキスト 20
 物理薬剤学・製剤学—計算問題の解法— 47
 ブラウン・ブーン基本有機化学 [第3版] 12
 フレッシュマンのためのわかりやすい有機化学 [第3版] 14
 フレッシュマンのためのわかりやすい有機化学—スタディ—ガイド— 14
 分析化学Ⅱ—機器分析の医療薬学への応用— 22
 分析化学の理論と計算 [修正版] 23

ほ

ポイント化学計算 [第4版]—考え方から解き方まで— 39
 ポイント NEW 薬学計算 [第2版]—考え方から解き方まで— 38
 ポイント薬学計算 [第3版]—考え方から解き方まで— 38
 ポイント有機化学演習 [第3版] 14
 法医裁判化学 [第3版] 55
 放射化学・放射薬品学 [第2版] 18
 ボクとママのサイエンス 11

ま

マスコミに見る化学 10

む

無機化合物・錯体 [第3版]—生物無機化学の基礎— 11

め

メイアン大学の化学 [Ⅰ, Ⅱ] [第2版] 10
 目でみる人体解剖 59
 免疫学概説 [第3版] 29

や

薬学機器分析 [第2版] 7, 24
 薬学生のための医療統計学 38
 薬学生のための漢方薬入門 [第4版] 5, 37
 薬学生のための基礎化学 [修正版] 10
 薬学生のための基礎生物 2, 31
 薬学生のための基礎物理 21
 薬学生のための新臨床医学 [第2版]—症候および疾患とその治療— 42
 薬学生のための天然物化学テキスト 35
 薬学生のための微生物実習法 28
 薬学生のための物理化学 [第3版 修正版] 19
 薬学生のための分析化学 [第4版] 7, 22
 薬学生のための薬用植物学・生薬学テキスト 35
 薬学生のための有機合成化学 15
 薬学におけるラジオアイソトープ・放射線 18
 薬学のための医療統計学 38
 薬学のための分子生物学 31
 薬学物理化学 [第5版] 19
 薬学物理化学演習 [第3版] 19
 薬学分析化学 [第2版] 7, 23
 薬学分析化学の基礎と応用 [第3版]—薬学教育モデル・コアカリキュラム準拠— 24
 薬学領域における臨床医学 42

薬学領域の環境衛生学	6, 54
薬学領域の機器分析学 [第2版]	24
薬学領域のコア免疫学	29
薬学領域の食品衛生化学 [第2版]	54
薬学領域の生化学 [第2版]	26
薬学領域の微生物学・免疫学 [第2版]	29
薬学領域の病原微生物学・感染症学・化学療法学 [第4版]	4, 29
薬学領域の物理化学	19
薬学領域の分析化学 [第2版]	23
薬学領域の放射科学	18
薬剤学 [第5版]	47
薬剤師に必要な臨床機器分析	25
薬品物理化学の基礎 [第3版]	20
薬物代謝 [第3版]	46
薬物動態学 [第2版]	49
薬用植物学	34
薬用植物と生薬	4, 36
薬理学－医薬品の作用－	45
薬理学実験指針	45
薬理学実習書	45
やさしい微生物学	28
薬局方試験法 [第9版]－概要と演習－	37

ゆ

有機医薬品合成化学－ターゲット分子の合成－	16
有機化学入門 [第2版]	13

よ

よくわかる薬学機器分析 [第2版]	2, 23
よくわかる薬学計算	38
よくわかる薬学分析化学 [第2版]	2, 23
よくわかる薬物相互作用	46
予防薬学としての衛生薬学 [第3版]－健康と環境－	53

り

理学療法士・作業療法士のための生理学	58
臨床への薬物動態学	49

れ

レーニンジャーの新生化学 [上・下] [第7版]－生化学と分子生物学の基本原理解－	3, 26
レファレンス物理化学	7, 21

わ

わかりやすい医療英語	41
わかりやすい化合物命名法	15
わかりやすい機器分析学 [第4版]	2, 25
わかりやすい生物薬剤学 [第5版]	48
わかりやすい調剤学 [第6版]	50
わかりやすい物理化学 [第2版]	20
わかりやすい物理薬剤学 [第6版]	48
わかりやすい免疫学	29
わかりやすい薬学英語	41
わかりやすい薬事関係法規・制度 [第4版]	4, 55
わかりやすい輸液製剤	51
わかりやすい臨床検査医学－異常値のメカニズムと疾病の理解のために－	42